

#### ※イラストは別売のマットレスを載せた状態です

このたびは、Active Sleep BEDをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- 本製品をお使いになる前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく安全な取扱方法を理解してください。
- 本製品を使用する方ばかりでなく、ご家族の方もこの「取扱説明書」をよくお読みください。
- この「取扱説明書」はお読みになった後も、いつでも見られる場所に保管してください。

7F11706500A0

■この製品は、ご家庭でのライフスタイルにあわせて多目的にご利用いただくために作られたベッドです。

### こんなことができます

### 1. ベッドポジションを自在にコントロール

この製品は、以下の方法で背や膝の位置を調節することができます。

#### ● スマートフォンでの操作

Active Sleep ANALYZER(別売)と組合わせることで、スマートフォンによる操作や設定などができるようになります。詳細な取扱いは、Active Sleep ANALYZER(別売)に添付されている取扱説明書またはActive Sleep AppのFAQをご覧ください。

### ● 手元スイッチでの操作

オプション用手元スイッチ(別売)をベッドに取付けることで、手元スイッチでベッドを操作することができます。 詳細な取扱いは、オプション用手元スイッチ(別売)に添付されている取扱説明書をご覧ください。

#### ● 操作スイッチでの操作

スマートフォンや手元スイッチを接続してない場合でも操作スイッチを利用して、ベッドの背・膝の位置を 調節することができます。

### **1**らくらくモーション

機能:背を水平から75°まで無段階に動かせる

その際、背の動きと連動して膝も 自動で動く

● 身体のずれを軽減する背あげ/背さげ

使用シーン: 起床時のサポート

ベッド上で読書する・TVを観るときなど



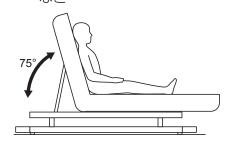
### **2**背あげ

機能:背を水平から75°まで無段階に動かせる

- ◆ ベッドからの起きあがりがより楽に なる
- 上体を起こした姿勢を保持しやすい

使用シーン: 起床時のサポート

ベッド上で読書する・TVを観るとき など



### ₿膝あげ

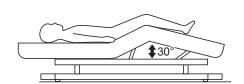
機能:膝を水平から30°まで無段階に動か

足先を腰よりも高くあげることがで きる

● 身体のずれを軽減する背あげ/背さげ

使用シーン:足が疲れたり、むくんだりしたとき など

起床時のサポートなど



このマークの数字は、 説明のあるページを示しています。

### 2. 静かなベッド動作

動作音が静かなアクチュエーター (モーター) を使用しています。

### 3. 眠りの自動運転や眠りの状態表示ができます

Active Sleep ANALYZER(別売)と組合わせることで、眠りの自動運転や眠りの状態表示などをすることができます。詳細な取扱いは、Active Sleep ANALYZER (別売) に添付されている取扱説明書をご覧ください。

### ❶睡眠データの分析・表示

測定したデータを元に睡眠情報を分析し、睡眠スコアとアドバイス表示を行います。 データの閲覧には、下記の専用アプリケーション (Active Sleep App)が必要となります。 データの閲覧には、インターネット接続が必要となります。

### Active Sleep Appについて



Active Sleep

Active Sleep ANALYZER (別売) の機能をご利用になる場合や設定を行う場合は、専用アプリケーション (Active Sleep App) が必要となります。

下記の専用サイトから専用アプリケーションをダウンロードしていただき、お持ちのスマートフォンにインストールしてください。専用アプリケーションのインストール方法や使いかたは専用サイトをご覧ください。

専用サイト: https://activesleep.jp/app/





アプリケーションのダウンロードおよびご利用時には別途通信料がかかり、お客さまのご 負担となります。(アプリケーションのバージョンアップや正常に動作しないことによる再設 定などで追加的に発生する通信料を含みます。)

### 2眠りの自動運転

#### ●入眠の自動運転

入眠姿勢(例えば、ベッドの背を少し上げて眠ると呼吸が楽になります)で就寝した後、寝返りしやすいように睡眠を検知してからベッドがゆっくり自動でフラットになるように動きます。

#### ●起床の自動運転

設定した起床時刻に応じて、目覚めるタイミングでベッドの背が自動で10°あがり、起床を促します。

※ 自動運転の設定は 専用アプリケーション(Active Sleep App)で行うことができます。専用アプリケーションについては、2ページをご参照ください。

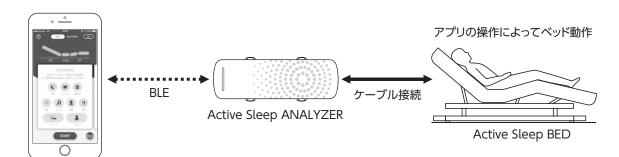
#### 自動運転例



### **3**ベッドリモコン

専用アプリケーション (Active Sleep App)をインストールした端末からBluetooth Low Energy(以下、BLE)接続でベッド操作を行うことができます。

※ 専用アプリケーションについては、2ページをご参照ください。



端末(専用アプリケーション)

### 4マットレスリモコン

Active Sleep MATTRESSと接続することで、専用アプリケーション (Active Sleep App)をインストールした端末からBLE接続でマットレスの硬さなどの設定を行うことができます。



「安全上の注意」「設置上の注意」を必ずお読みください。(こて7~15ページ)

# もくじ

1	各部の名称	6
2	安全上の注意	7
3	設置上の注意	15
	操作スイッチの設置位置	
_		
5	ベッドの使用方法	
	1.操作スイッチの各部の名称と働き	
	2.ベッド/操作スイッチの電源の入れかた	
_	3.背・膝の動かしかた	
6	緊急時のベッド操作のしかた	
	1.手動による背さげのしかた/戻しかた	
	2.スマートハンドル (NN-2000: 別売) について	24
7	適合オプション	25
	1.Active Sleep ANALYZER	26
	2.キャスター	
	3.ハイトスペーサー	
	4.手元スイッチ	
	5.サイドテーブル	
	6.脚座ゴムシート	
	7.脚座カーペット	
0	8.スマートハンドル	
	マットレス(別売)	
9	定期点検と日常のお手入れ	31
	1.定期点検について	
	2.日常のお手入れについて	31
10	故障かな?と思ったら	33
11	長期保管と移動(移設)	34
_	1.長期保管	
	2.移動 (移設)	
12	仕様	
_	 1.ベッド本体	
	2.電装品	
組:	 立・分解方法	
	— ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	ノノ シ	シュベルト

- お買い上げの製品は改良などにより、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。
- 動作範囲・寸法・角度・質量などの数値の記載がある場合、その数値には多少の誤差が含まれます。 特別なものを除き、この「取扱説明書」では表示を見やすくするため、約・およそといった言葉を 省略しております。
- ご不明な点がありましたら、直接弊社までお問い合せください。(ご 裏表紙)
- このベッドは日本国内専用です。海外では電源電圧が異なるため使用できません。

### この取扱説明書に記載されているマークについて



について

このマークは、特に重要な内容や間違えやすい内容、注意点などを記載していることを表しています。

頭側 足側

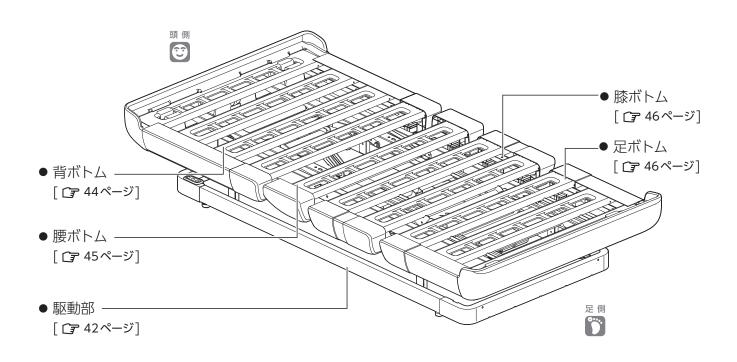


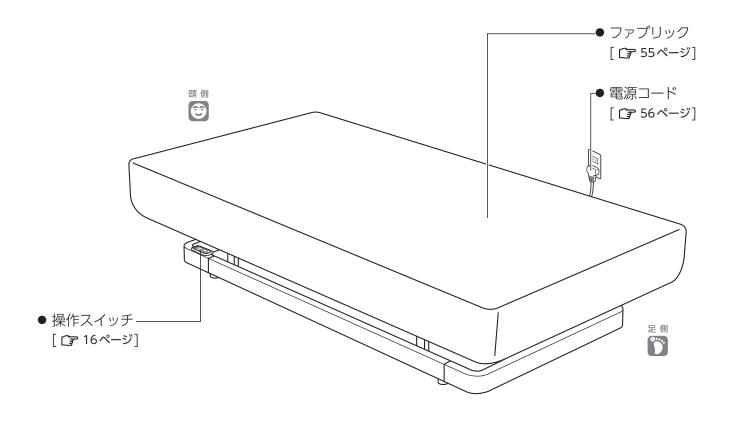


**じ** について

このマークは、ベッドの方向 (頭側と足側) を表しています。

このマークの数字は、 説明のあるページを示しています。





- ●ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止する ためのものです。誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度 に応じて「警告」と「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守って ください。
  - ※取扱説明書をお読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

▲警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷(骨折・圧迫・ 麻痺など)を負う可能性が想定される内容を示しています。
▲ 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷(打撲・すり傷・切り傷など)を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

# **企警告**

### 組合せについて

### |ベッドに直接取付けて使用するオプション、マットレスなどは、弊社が指定 |する適合品を使用してください

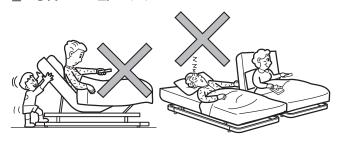
指定以外の製品や他社製品と組合せると、意図せぬすき間の発生や製品同士の接触、安定性の低下などにより、けがをしたり、ベッドが故障したりするおそれがあります。

### ベッド操作について

### 

- はさまれて、けがをするおそれがあります。
- 特に、予測できない行動をとると思われる方や 体位を自分で保持できない方には十分注意して ください。

### ┃ ベッド操作を行う際は、動く部分に ┃ 身体の一部を入れないでください



- ◆ ベッドの可動部とフレームなどとの間にはさまれて、けがをするおそれがあります。
- 2台のベッドを並べて使用する場合は、隣のベッドの動作にご注意ください。
- ベッド操作を行う際は、ベッドの下や内部および周りに人や障害物がないことを確認してください。
- ◆ ベッドの動作を止めたい場合は、操作スイッチの操作ボタンから手を離すなどしてください。 (操作方法は (操作方法は)
- スマートフォン操作でベッドの動作を止めたい 場合は、Active Sleep AppのFAQを参照して ください。
- 手元スイッチ(別売)の操作でベッドの動作を 止めたい場合は、手元スイッチ(別売)の取扱 説明書をご覧ください。

### ボトム角度を調節するときは、ベッド をご使用の方の状態に注意してくださ い

- ◆ ベッドをご使用の方がボトム角度調節中に動く と、ベッドから転落したり、すき間にはさまれ たりして、けがをするおそれがあります。
- 特に体位を自分で保持できない方の場合は、 身体を支えながら操作してください。

### ベッドは正しい向き、姿勢で使用して ください



- ベッドの頭側・足側を間違えて寝た状態で背 あげ・膝あげ動作を行うと無理な姿勢となり、 けがをするおそれがあります。
- うつ伏せや横向き(仰向け以外)で寝た状態で の角度調節は、関節を逆に曲げることになり、 けがをするおそれがあります。

### 操作が理解できないと思われる方 (12歳以下のお子様や認知症の方 など)に、操作させないでください

誤ってベッドに身体がはさまれるなど、思わぬけがをするおそれがあります。1人で操作スイッチや手元スイッチ(別売)、ベッド操作が可能なスマートフォン(別売のActive Sleep ANALYZER併用時)に触れる可能性がある場合には、次のいずれかの方法により操作を制限し、誤操作による事故を未然に防いでください。

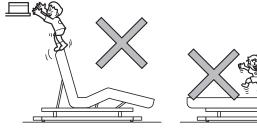
- 操作スイッチの操作ボタンをロック(操作禁止)する。
- 電源プラグを抜く。
- ベッド操作が可能なスマートフォン(別売の Active Sleep ANALYZER併用時)、手元スイッチ(別売)の操作をロック(操作禁止)したい場合は、各製品の取扱説明書をご覧ください。

### 転落・転倒について

# あがった状態の背ボトムを手すり代わりにしないでください

つかまったり、立ちあがったりするときなどに 支えとして使用すると背ボトムが倒れ、転倒して けがをするおそれがあります。

### | ベッドを踏み台代わりにしたり、ベッド | 上で飛び跳ねたりしないでください



ベッドから転落・転倒してけがをしたり、ベッドが故障したりするおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。

### ■ 乳幼児やお子様には使用しないでください



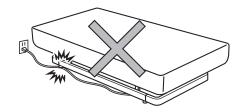
本製品は乳幼児やお子様向けに設計されていません。ベッドの可動部などに身体の一部をはさみ、けがをするおそれがあります。

### 電装品について

### 操作スイッチなどの電装品の取扱いに 注意してください

- ベッドが誤作動してけがをしたり、故障したり する原因となります。また、感電・火災のおそれ があります。
  - ぶつけたり傷をつけたりしないでください。
  - 落としたり、コードを無理に引っ張ったりしないでください。
- 傷んだ操作スイッチなどの電装品は、修理 (交換) を依頼してください。

### | コード類(電源コードなど)は正しく | 配線し、傷つけないでください



- コード類が破損し、感電・火災のおそれがあります。
  - ベッドの可動部でコード類をはさまないよう にしてください。
  - コード類に重いものを置いたり、無理な力を 加えたりしないようにしてください。
  - ベッドでコード類を踏みつけないでください。
- 傷んだコード類は修理(交換)を依頼してくだ さい。

### |電源コードや操作スイッチのコード |に、足を引っ掛けないでください

- 電源プラグやコードが破損し、感電・火災のお それがあります。
- 転倒して、けがをするおそれがあります。

### |ベッド、適合オプション以外のコード類 |は、ベッド内部やベッドの下を通さない |でください

- コード類が破損し、感電・火災のおそれがあります。
- やむを得ずその他の機器のコード類をベッド内部やベッドの下を通す場合は、ベッドの可動部などでコード類を圧迫するなどしないでください。

### ■ 電子治療器を使用するときは、電源 ■ プラグを抜いてください

電子治療器(マイクロ波治療器、超短波治療器など)を同時に使用した場合、ベッドの故障や誤動作の原因となります。

なお、他のME機器と併用するときは、安全をご確認の上ご使用ください。

# お手入れや掃除などの際は、電源プラグを抜いてください

誤操作によりベッドが動作し、けがをするおそれ があります。

# ■ 電源プラグを抜くときは、電源プラグ■ を持って抜いてください

電源コードのみを持って引っ張るとコードが傷んで、感電・火災のおそれがあります。

# ■ 電源プラグに無理な力を加えないでく■ ださい

電源プラグが破損し、感電・火災のおそれがあります。

### 電装品について

### 電源プラグにほこりなどを付着させ ないでください



- 湿気などで絶縁不良となり、感電・火災のおそれがあります。
- ●電源プラグにほこりなどが付着した場合は、 乾いた布などでよく拭き取ってください。

### 濡れた手で電源プラグを抜き差しし ないでください



感電したり、故障したりするおそれがあります。

### アクチュエーター(モーター)や操作 スイッチなどの電装品に、水などをか けないでください

感電したり、故障したりする原因となります。 誤って水などをかけてしまった場合は、電源プラグ をコンセントから抜き、パラテクノコールセンター (ご)裏表紙)までご連絡ください。

### 点検・修理について

### ■ お客様による修理・改造はしないでく ■ ださい

意図せぬすき間の発生や異常動作などにより、 けがをするおそれがあります。

### ■ ベッドは定期的に点検してください

使用の頻度や環境により、製品は摩耗・劣化します。定期的に各部のゆるみ、可動部の動作、破損の有無などを点検してください。思わぬけがをするおそれがあります。

### ┃被災したベッドは点検・修理を依頼 ┃してください

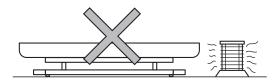
地震・火災・水害などで被災したベッドは、パラテクノコールセンター (ご) 裏表紙) まで、点検・修理をご依頼ください。感電・火災の原因となったり、ベッドの動作異常で、けがをしたりするおそれがあります。

### その他

### ベッドと壁や周りのものとのすき間に 注意してください

- 身体の一部をはさむと、けがをするおそれがあります。
- 特に、予測できない行動をとると思われる方や 体位を自分で保持できない方には十分注意して ください。

### ■ 火気に近づけないでください



ベッドの近くで、ストーブなどの熱器具を使用しないでください。変質・変形・火災などの原因となります。

### ベッドをご使用の方の容体にあわせ て使用し、治療中の方は医師に相談 をしてください

- ベッドの操作により容体を悪化させる可能性が あります。
- ベッドのご使用に際して不安や疑問があると きは、かかりつけの医師にご相談ください。

Active Sleep ANALYZER (別売) 使用時には、この取扱説明書だけでなく、Active Sleep ANALYZER (別売) の取扱説明書やActive Sleep AppのFAQをご確認ください

Active Sleep ANALYZER (別売) と組合せることでスマートフォンによるベッド操作・設定、眠りの自動運転、睡眠の状態表示などができます。不意な動作や設定変更などにより、ベッドの可動部にはさまれたり、ベッドから転落するなどしてけがをするおそれがあります。

ベッド操作が可能なスマートフォン(別売のActive Sleep ANALYZER併用時)による操作・設定を行う場合は、ベッドが見える位置で操作してください

不意な動作や設定変更などにより、お子様やペットがベッドの可動部にはさまれたりするおそれがあります。

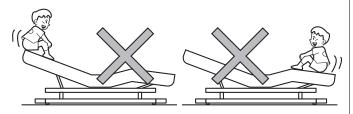
# **企注意**

### ■ 2人以上で使用しないでください



このベッドは1人用の設計になっています。 2人以上で使用すると、ベッドが破損してけが をするおそれがあります。このベッドの最大 利用者体重は138kgです。

### ┃ あがっているボトムに乗らないでくだ ┃ さい



ボトムの支持部に大きな力がかかり、破損・変形 の原因となります。

### | ベッドに安全動作荷重を超える荷重を | 加えないでください

ベッドが破損してけがをするおそれがあります。このベッドの安全動作荷重は1700N(174kgf)です。安全動作荷重は、ベッドを安全に使用できる荷重であり、利用者体重とマットレスやオプションなどの付帯物の合計荷重です。

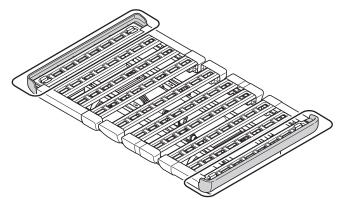
### | スプレータイプの殺虫剤を、ベッドに | 直接噴射しないでください

殺虫剤に含まれる溶剤によって、ベッドが破損・変色・溶解するおそれがあります。また、破損・溶解した部分で思わぬけがをするおそれがあります。

### ベッド操作時はベッド上や周りを確認 してください

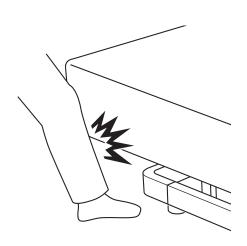
- ベッド操作によって周囲のものを破損させたり、 ベッドが破損・変形する原因となったりします。
- ベッド操作によって、ベッド上のものが落下して破損するおそれがあります。

# 移乗のときなどに、フロントパネル凸部(頭側/足側)に身体をぶつけないように注意してください



けがをするおそれがあります。

### ■ フレームの端部に注意してください



足などをぶつけて、けがをするおそれがあります。

# **注意**

### 以下の場合には、アジャスターの下に 敷物を敷いてください

- ◆ ゆか材の材質によっては、使用によってゆか材がへこむおそれがあります。
- ビニル系のゆか材で使用する場合、ゆか材が変 色するおそれがあります。

### ■ 水などをこぼさないでください

ファブリックなどが濡れた状態で長時間放置すると、カビやダニの発生原因となります。誤ってこぼしてしまった場合には、すぐに乾いた布でよく拭き取り、乾燥させてから使用してください。

### ┃ オートクレーブ滅菌器、オゾン殺菌器 ┃ などは使用しないでください

樹脂部品やファブリックなどが変質・破損・劣化 するおそれがあります。

### ┃ ファブリックなどを強く引っ張ったり ┃ 握ったりしないでください

ファブリックなどが破損するおそれがあります。

### │ファブリックに汗・皮脂・血液などの │汚れを付着させたままにしないでくだ │さい

ファブリックが劣化したり、においやしみが残ったりするおそれがあります。

ファブリックに先のとがったものを近づけないでください。また、衣類のポケットにものを入れた状態で使用しないでください

ファブリックが破損するおそれがあります。

### |ファブリックの毛羽立ちや毛玉の発生 が気になる場合は、ファブリックの上 にベッドパッドなどを敷いてください

素材の特性上、ベッド使用時や洗濯時の摩擦により、毛羽立ちや毛玉が発生する場合があります。

ベッドを設置するにあたって、下記の注意事項を守ってください。ベッドは、一度組立てますと、部屋の中での移動、向きの変更が困難な場合があります。

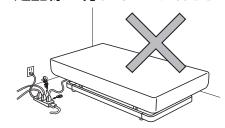
## **企警告**

# ■電源プラグの抜き差しができなくなる場所には、ベッドを設置しないでください



- 誤操作を防止するために、電源プラグを抜くこと が必要になる場合があります。
- 誤操作によるけがをするおそれがあります。

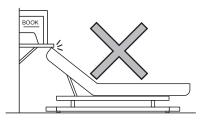
# ベッドの電源は直接コンセントからとり、タコ足配線は行わないでください



コンセントや延長コードの容量を超える電気製品 を同時に接続して使用すると、電源コードや電源 プラグが発熱して火災のおそれがあります。

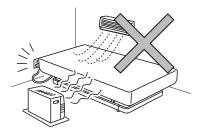
# <u></u> 注意

### ■ ベッド周辺のスペースを確保してください



- ベッドを使用する方がベッドから起きあがる場合に、ベッドの左右どちら側からの乗り降りが可能かによって、必要なスペースを確保してください。壁やものなどを傷つけるおそれがあります。
- ベッドを操作する際、周りの家具備品、部屋 の構造物などに当たらないことを確認して ください。家具備品や構造物などが破損する おそれがあります。

# 故障の原因となるので、次のような場所への設置は避けてください



- 直射日光の当たる場所
- 冷暖房器による冷気や暖気が直接当たる場所
- 過度の水蒸気や油蒸気のかかりやすい場所
- 高温・多湿・低温・乾燥した場所
- ほこり・煙・塩分・イオウ分・腐食性物質 などの多い場所
- 換気の悪い場所
- 振動や衝撃のある場所
- ゆかが水平でない場所

### ┃ ベッド使用時に、ゆかにかかる荷重に ┃ 耐えられる場所に設置してください

ベッドの質量は最大71kgです。寝具およびオプションやベッドを使用する方の体重を加えた総質量が、ベッド使用時にゆかにかかる荷重となります。この荷重に耐えられる場所に設置してください。ゆかなどが破損するおそれがあります。

## 4 操作スイッチの設置位置

(e)e(g)

操作スイッチは、ベッドの左右どちら側に設置するかによって、コードの配線方向が異なります。必ず正しい 配線方向に配線してください。(2743ページ)

# 操作スイッチ設置位置 頭側 足側 **(3)**

※イラストはボトムを省略しています。

### 5 ベッドの使用方法

■この製品は、以下の方法で背や膝の位置を調節することができます。

#### ●スマートフォンでの操作

Active Sleep ANALYZER(別売)と組合わせることで、スマートフォンによる操作や設定などができるようになります。詳細な取扱いは、Active Sleep ANALYZER(別売)に添付されている取扱説明書またはActive Sleep AppのFAQをご覧ください。

#### **②手元スイッチでの操作**

オプション用手元スイッチ(別売)をベッドに取付けることで、手元スイッチでベッドを操作することができます。 詳細な取扱いは、オプション用手元スイッチ(別売)に添付されている取扱説明書をご覧ください。

### ❸操作スイッチでの操作

スマートフォンや手元スイッチを接続してない場合でも操作スイッチを利用して、ベッドの背・膝の位置を調節することができます。

### 1.操作スイッチの各部の名称と働き

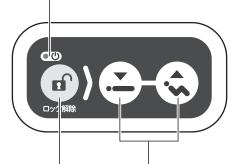
#### ①電源ランプ

ベッドの通電状態をお知らせ

点灯(緑):正常な通電状態

消灯 : ベッドの電源プラグまたは操作スイッチプラグが

外れているか、停電や断線の場合



#### ②操作ボタン

背・膝ボトムの連動あげ/連動さげ

操作ボタンを押すとベッドが動き、離すとその位置 で止まります。また、同時に2つ以上のボタンを押し た場合も止まります。



同時に2つ以上のボタンを押して止めた場合、再度操作をするときは一度すべてのボタンから手を離してください。

#### ③ロック解除ボタン

操作ボタンのロックを解除

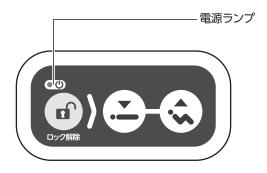


30秒間、操作がないと操作ボタンはロック状態に戻ります。

### **企警告**

- ベッドの動作を止めたい場合は操作ボタンから手を離してください。ベッドの可動部ではさまれたり、圧 迫されたりするなどして、けがをするおそれがあります。
- Active Sleep ANALYZER (別売) 併用時のスマートフォンによる操作や眠りの自動運転の止めかた、 オプション用手元スイッチ (別売) による操作での止めかたについては、各製品の取扱説明書をご覧くだ さい。

### 2.ベッド/操作スイッチの電源の入れかた



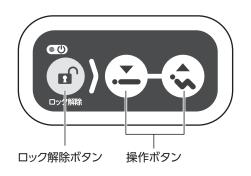
### 電源プラグをコンセントに差込んでください。

操作スイッチの電源ランプが緑色に点灯し、ベッドの 操作ができるようになります。



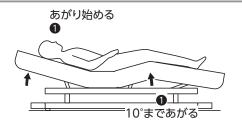
ベッドの操作は、ベッドの電源プラグをコン セントに差込んだだけでは、操作ボタンは ロック状態です。ベッドの操作を行う場合 は、一度、ロック解除ボタンを押すと行うこ とができるようになります。

### 3.背・膝の動かしかた

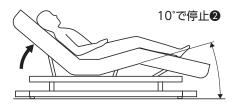


- 1 ロック解除ボタンを押してください。
  - 操作ボタンのロックが解除されます。
- 2 操作ボタンで背・膝の連動あげ/さげの操作をしてください。
  - ※操作ボタンを押している間は、下記の動作を続けます。

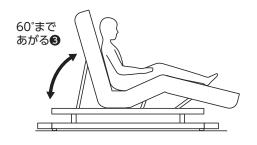
### 操作ボタンによる背・膝の連動あげ操作 [操作あげボタン (•◆・) を押す]



(1) 背と膝が同時にあがり始める。

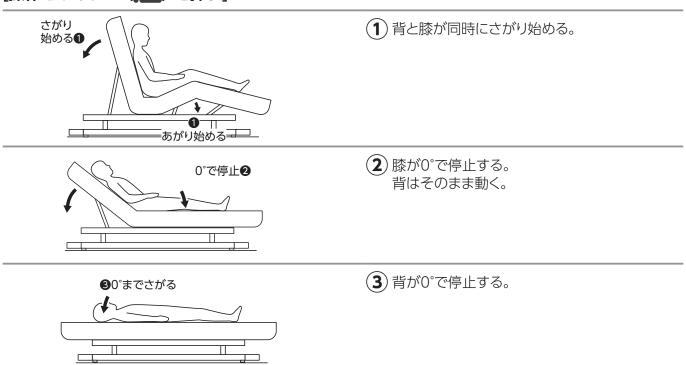


**②** 膝が10°で停止する。 背はそのまま動く。



(3) 背が60°で停止する。

# 操作ボタンによる背・膝の連動さげ操作 [操作さげボタン (🌉) を押す]



### 6 緊急時のベッド操作のしかた

災害などによる停電時、ベッドの故障などの緊急時に、 背ボトムがさげられなくなった場合は、以下の方法で 背ボトムをさげることができます。



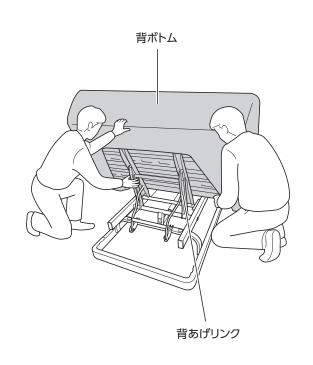
停電以外の理由で背ボトムがさげられなくなった場合は、「**四** 故障かな?と思ったら」(ご33ページ)に従ってチェックを行い、ベッドが故障している場合には、パラテクノコールセンター(ご裏表紙)までご連絡ください。

### **注意**

手動による背さげのしかた/戻しかたの作業は、 2人以上で行ってください。 手や腕などを はさまれて、けがをするおそれがあります。

### 1.手動による背さげのしかた/戻しかた

### 背さげのしかた



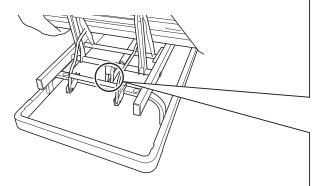
- (1) ベッドの電源プラグを、コンセントから抜く。
- **②** ベッドをご使用の方にベッドから降りていただき、 寝具などをベッドから降ろす。
- (3) 背ボトムと背あげリンクを支える。

### **企注意**

- 手動による背さげのしかた/戻しかたの作業は、背あげリンクをしっかり持ってください。 背あげリンクがさがり、けがをするおそれがあります。
- 背ボトムを支える際、ファブリックをつかまないようにしてください。ファブリックが滑って、背ボトムが不意にさがり、けがをするおそれがあります。

使用する工具 ペンチ・プライヤー(小)

■次ページに続く

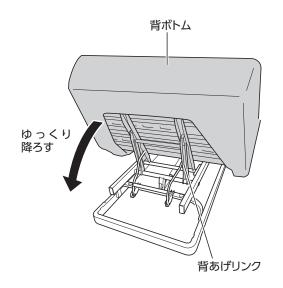


#### <スナップピン(赤)の抜きかた>

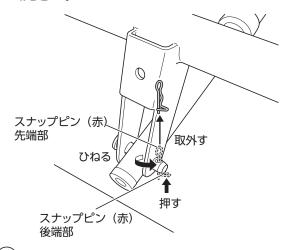
- スナップピン(赤)を、右図の方向にひねり、そのままスナップピン(赤)の後端部を押して、抜く。
- ※ペンチで先端部をはさんで引っ掛けて作業を行う と、取外しが容易です。



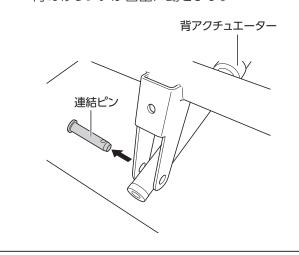
取外した連結ピンは、元の状態に戻すときに使用しますので、紛失しないように保管してください。



- **(4)** スナップピン (赤) を取外す。
- ※背アクチュエーターを手で支えながら取外してください。



(**5**) 連結ピンを取外す。 背あげリンクが自由に動きます。



(**6**) 背あげリンクを降ろし、背ボトムをゆっくり降ろす。



この作業を行ったときは、停電や故障から復帰後元の状態に戻すまで、電源プラグはコンセントから抜いたままにしておいてください。

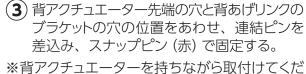
### 6 緊急時のベッド操作のしかた

### 戻しかた

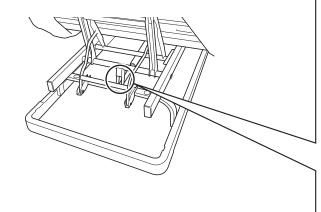


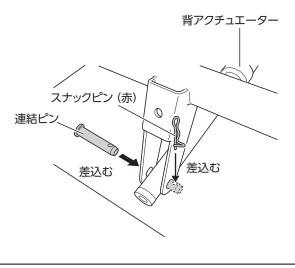
停電時は、電源の復帰後、以下の手順でベッドを元の 状態に戻し、「個組立後の点検」(1758~61ページ) に従って点検を行ってください。

- (1) ベッドをご使用の方にベッドから降りていただき、 寝具などをベッドから降ろす。
- (2) 背ボトムと背あげリンクを持ちあげて、支える。



※背アクチュエーターを持ちながら取付けてくだ さい。







連結ピンは、手動で背さげしたときに 取外したものを使用してください。

### <u>全</u>

スナップピン(赤)は、再利用しないでください。ベッドが破損して、けがをするおそれがあります。新しいスナップピン(赤)は、パラテクノコールセンター(『字裏表紙)までご依頼ください。

- (4) ベッドの電源プラグをコンセントに差込む。
- **5** 操作スイッチを操作して、背ボトムを一番下まで さげる。

### 2.スマートハンドル (NN-2000: 別売) について

■スマートハンドル (NN-2000: 別売) で、「背あげ/背さげ」「膝あげ/膝さげ」の操作を行うことができます。 ※ベッドの故障状況によっては、操作ができない場合があります。

# **注意**

スマートハンドル操作時は、ベッドの電源プラグがコンセントから抜けていることを確認してください。 操作中にベッドの操作スイッチの操作ボタンが押されると、ベッドが故障するおそれがあります。



詳細な取扱いは、スマートハンドルに添付されている取扱説明書をご覧ください。

ここに記載されているオプション以外を使用する場合は、直接弊社(**?** 裏表紙)までお問い合せください。

各オプションの品番は、段ボール箱・製品識別表示 ラベルに記載されています。

- ※製品識別表示ラベル上は、A\*\*\*\*、NN\*\*\*\*、 Q\*\*\*\*と表示されています。
  - 例) RA-05 → A05を示します。



適合品は、仕様の変更や組合せなどにより変わる場合があります。また、新製品や製品の販売終了により、適合品が記載されていない場合があります。適合品についてご不明な点は、直接弊社(『事裏表紙》までお問い合せください。

### **▲警告**

- オプションは正しい組合せを確認した上でご 使用ください。誤った組合せで使用すると、 思わぬけがや故障の原因となります。
- ここに記載されているオプション以外は使用 しないでください。意図せぬすき間の発生や 製品の破損・変形などにより、けがをするお それがあります。
- ◆ オプションを使用するときは、各オプションの取扱説明書をお読みください。

#### 適合表

製品名	品番	参照ページ
Active Sleep ANALYZER	NN-1020D	26
キャスター	RA-05	27
ハイトスペーサー	RA-22	27
手元スイッチ	RC-1670	27
サイドテーブル	RF-30R/Y/W	28
脚座ゴムシート	KQ-P732	29
脚座カーペット	KQ-P731	29
スマートハンドル	NN-2000	29

### 1.Active Sleep ANALYZER

#### ● 睡眠データの分析・表示

測定したデータを元に睡眠情報を分析し、睡眠スコアとアドバイス表示を行います。

※データの閲覧には、専用アプリケーション (Active Sleep App)が必要となります。( $\mathfrak{C}$  2ページ)

※データの閲覧には、インターネット接続が必要となります。

### ● 眠りの自動運転

・入眠の自動運転

入眠姿勢 (例えば、ベッドの背を少し上げて眠ると呼吸が楽になります) で就寝した後、寝返りしやすいように睡眠を検知してからベッドがゆっくり自動でフラットになるように動きます。

・起床の自動運転

設定した起床時刻に応じて、目覚めるタイミングでベッドの背が自動で動き、起床を促します。

#### ● ベッドリモコン

専用アプリケーション (Active Sleep App)をインストールした端末からBluetooth Low Energy(以下、BLE)接続でベッド操作を行うことができます。

#### ● マットレスリモコン

Active Sleep BEDおよびActive Sleep MATTRESSと接続することで、専用アプリケーション (Active Sleep App)をインストールした端末からBLE接続でマットレスの硬さなどの設定を行うことができます。



上記の機能をご使用になるには、機器の設定や環境、ご利用になられている方の状態などの条件によります。詳しくは、Active Sleep ANALYZERの取扱説明書をご覧ください。

#### Active Sleep ANALYZER適合表

Active Sleep ANALYZER NN-1020D

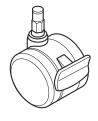


### 2.キャスター

キャスターを取付けることにより、室内での配置換えや 掃除をするときなどのベッドの移動を補助します。 ※ベッドの高さが6cm高くなります。

#### キャスター適合表

キャスター	RA-05



RA-05

### 3.ハイトスペーサー

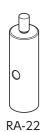
ハイトスペーサーを取付けることにより、ベッドの高 さを11cm高くすることができます。

### ハイトスペーサー適合表

ハイトスペーサー

RA-22

※キャスター(RA-05)を取付けることができます。ハ イトスペーサーRA-22 (別売) にキャスターRA-05 (別売) を取付けることができ、ボトム上面までの 高さは17cm高くなります。



### 4.手元スイッチ

ベッドの操作・動作速度などの設定ができるようにな ります。

※ベッド付属の操作スイッチとの併用はできません。

### オプション用手元スイッチ適合表

オプション用手元スイッチ RC-1670



### 5.サイドテーブル

サイドテーブルは、ベッドの脇で小物などを置く際に使用する製品です。

### サイドテーブル適合表

サイドテーブル

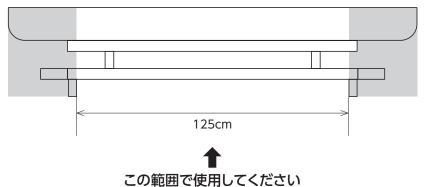
RF-30R/Y/W

※サイドテーブルの脚部をベッド内側に差込んで使用する場合は、ハイトスペーサー(RA-22)が必要です。

### **≜**警告

サイドテーブルをベッドに設置しているときは、ベッドの操作をしないでください。背あげなどのベッド操作をするとベッドとサイドテーブルの間にはさまれてけがをしたり、サイドテーブルやベッドが破損・変形したりするおそれがあります。ベッドの背・膝あげなどをするときは、サイドテーブルをベッドから離してください。

### **注意**



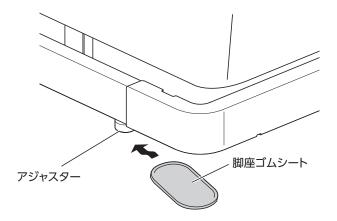
### 6.脚座ゴムシート

ベッド本体の滑り止めや、アジャスターやキャスター による床面への傷つき防止用に使用します。

#### 脚座ゴムシート適合表

脚座ゴムシート

KQ-P732



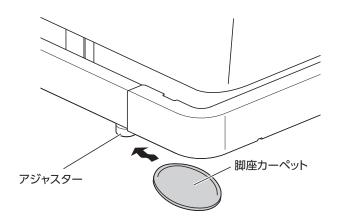
### 7.脚座カーペット

ベッド本体の滑り止めや、アジャスターやキャスター による床面への傷つき防止用に使用します。

#### 脚座カーペット適合表

脚座カーペット

KQ-P731



### 8.スマートハンドル

災害などによる停電時、ベッドの故障などの緊急時に、 「背あげ/背さげ」「膝あげ/膝さげ」を行うことができます。

※ベッドの故障状況によっては、操作ができない場合があります。

#### スマートハンドル適合表

スマートハンドル NN-2000



- マットレスを設置しない状態では、ベッドを使用しないでください。ボトムのすき間や穴に手や足の指などがはさまれて、けがをするおそれがあります。
- このベッドには、弊社が指定する適合品のマットレスを組合せてご使用ください。弊社が指定する適合 品以外のマットレスと組合せると、寸法や折れ曲がりの点で適合しないだけでなく、意図せぬすき間な どにはさまれてけがをしたり、ベッドに負担をかけて故障の原因となったりします。

### 適合マットレス

サイズ品名	シングル	セミダブル	厚さ (cm)
Active Sleep MATTRESS	MS-C700N	MW-C700N	16
スマートスリープ スタイルポート	シングル	セミダブル	15.5
スマートスリープアクア	MS-C200N	MW-C200N	15.5
スマートスリープベーシック	MS-C200N B9004	MW-C200N B9004	15.5



- 詳細な取扱いは、マットレスに添付されている取扱説明書をご覧ください。
- マットレスはベッドの幅・長さにあわせたものをご使用ください。
- 仕様変更などにより、この取扱説明書の記述と一部異なる場合があります。ご不明な点は直接弊社までお問い合せください。( □ 裏表紙)

### 9 定期点検と日常のお手入れ

### 1.定期点検について

ベッドを安全にご使用いただくために、1年に1回は 定期的に点検してください。使用の頻度や環境に より製品は摩耗・劣化します。定期的に各部のゆる み、可動部の動作、破損の有無などを点検してくだ さい。

- 点検項目は、「4 組立後の点検」(□ 58~61ページ)をご覧ください。
- 異常が認められた場合や詳しい点検を希望される場合は、パラテクノコールセンター(ご事裏表紙)までお問い合せください。

#### ■消毒のしかた

下記の消毒剤を、指定の濃度、消毒剤の取扱説明書などの指示に従ってご使用ください。

消毒剤	指定の濃度
消毒用エタノール	76.9~81.4%
塩化ベンザルコニウム (オスバンなど)	0.05~0.2%
塩化ベンゼトニウム (ハイアミンなど)	0.05~0.2%
グルコン酸クロルヘキシジン (ヒビテンなど)	0.05%
次亜塩素酸ナトリウム (ミルトンなど)	0.02~0.05%



オゾン殺菌器、オートクレーブ滅菌器など には対応できません。

### 2.日常のお手入れについて

ベッドを快適にご使用いただくためには、日常のお手入れが大切です。下記の要領で、ベッドを清潔にしてください。

### **↑**警告

- お手入れするときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。誤操作により、はさまれてけがをするおそれがあります。
- ◆ ベッドに水をかけて掃除しないでください。感電するおそれがあります。

# た 注意

お手入れするときは、ベッド各部の突起部分でけがをしないように注意してください。

# **注意**

● 揮発性のもの(シンナー、ベンジン、ガソリン など)やクレゾールは使用しないでください。変色・変質するおそれがあります。





- 消毒剤を使用する場合は、指定以外の薬品を 使用しないでください。破損・変質のおそれ があります。
- 中性洗剤を使用した場合は、その後水拭きを してください。水拭きをしないと樹脂の部分 が割れるおそれがあります。

### ベッド本体(ファブリックを除く)の お手入れ

#### ■汚れの落としかた

- **1**水で薄めた中性洗剤にひたした布を、よくしぼって 拭いてください。
- ②水でひたした布をよくしぼって、残った洗剤分を 拭き取ってください。
- 3乾いた布で残った水分を拭き取ってください。

### オプションのお手入れについて

各オプションに添付されている取扱説明書の指示に 従ってください。

### マットレスのお手入れについて

マットレスに添付されている取扱説明書の指示に従ってください。

### ファブリックのお手入れ



- ファブリックを取外すときおよび取外した後は、ファブリックが破損しないように注意して取扱ってください。
- ファブリックの縫製部にほつれが生じた際は、ファブリックを傷つけないようにほつれ部分をはさみなどで切り取ってください。
- 素材の特性上、使用や洗濯時の摩擦により毛羽立ちや、毛玉が発生し、他のものに付着することがあるため、取扱いにご注意ください。
- 表面を強くこすったり、粘着式クリーナーのご使用 はお避けください。
- 洗濯ネットを使用してください。
- 乾燥機やアイロンを使用しないでください。
- ファブリックは他のものと一緒に洗濯しないでください。
- 下図の絵表示に従ってください。(品質表示ラベルにも同様の記載がされています。



- 洗濯機で弱い洗濯処理ができます
- 洗濯の液温は40℃が限度です



- ●酸素系漂白剤による漂白処理ができます
- 塩素系漂白剤による漂白処理はできません



● 洗濯処理後のタンブル乾燥処理が できます



● ドライクリーニング処理はできま せん



● 普通操作のウェットクリーニング処理ができます



● アイロン仕上げ処理はできません



● 日陰でのつり干し乾燥がよいです

- 故障でない場合がありますので、修理を依頼される前にもう一度、以下の項目をチェックしてください。
- チェック・処置をしても正常に動作しない場合は、 ただちにベッドの使用を中止し、電源プラグを コンセントから抜いて、パラテクノコールセンター (ご)裏表紙)まで修理をご依頼ください。
- ●以下の症状により、電動で背さげをできない場合は、手動またはスマートハンドルで背さげを行ってください。(ごす21~24ページ)
- オプション用手元スイッチ(別売)接続時は、故障や一時的異常の場合、表示パネルにエラーコードが表示されることがあります。エラーコードの内容は、オプション用手元スイッチの取扱説明書をご確認ください。
- Active Sleep ANALYZERと併用して使用する場合は、専用アプリケーション (Active Sleep App) のFAQもご確認ください。

### **⚠警告**

地震・火災・水害などで被災したベッドは、パラテクノコールセンター (ご 裏表紙) まで 点検・修理をご依頼ください。感電・火災の 原因となったり、ベッドの動作異常で、けがを したりするおそれがあります。

状態 (症状)	操作スイッチの 電源ランプ	チェック	処 置	参照ページ			
	消灯	ベッドの電源プラグはコンセントに差込まれていますか?	電源プラグをコンセントに差込んでください。	_			
		ベッドの電源プラグはコンセントに差込んでいるが、操作スイッチの電源ランプが消えていませんか?	コンセントに他の電気機器を接続して、電 気がきていることを確認してください。	_			
		操作スイッチのコネクターが コントロールボックスから抜け ていませんか?	操作スイッチのコネクターをコントロール ボックスに差込んでください。	_			
		ロック解除ボタンを押してから 操作ボタンを押していますか?					
操作ボタンを押して もベッドが動作しな い	緑で点灯	ロック解除ボタンを押してから 操作ボタンを押すまで時間が あいていませんか?	ロック解除ボタンを押してから30秒以内に 操作ボタンを押してください。	17			
		専用アプリケーション (Active Sleep App) の設定が操作禁 止になっていませんか? ※Active Sleep ANALYZER(別売)使用時 のみ	専用アプリケーション(Active Sleep App) の設定画面からベッド操作禁止を解除してく ださい。	_			
		スマートフォンで同時に操作し ていませんか? ※Active Sleep ANALYZER(別売)使用時 のみ	操作スイッチまたはスマートフォンのどちらか一方で操作を行ってください。	_			
各ポジションが正常 にとれない	_	可動部分に障害物はありませんか?	障害物を取り除いてください。	_			
ベッドの移動ができ ない (キャスター取付時 のみ)	_	キャスターがロックされてい ませんか?	キャスターのロックを解除してください。	_			

### 11 長期保管と移動(移設)

### 1.長期保管

### **企警告**

お子様のいたずらなどによる予期せぬ事故や不具合を未然に防止するため、ベッドの電源プラグは、コンセントから抜いてください。

- 高温・多湿・低温・乾燥・ほこりの多い場所を避けてください。 温度-10~50℃、湿度30~90% RHの環境で保管してください。
- 取扱説明書を紛失しないよう、大切に保管してください。
- 背ボトム、膝ボトムを水平にしてください。
- ファブリックはベッドから外して、高温・多湿な場所を避けて保管してください。
- ベッドの上にはマットレス以外のものを載せないでください。
- ベッドは壁に立て掛けたりせず、水平なゆかに水平のまま保管してください。
- 電源プラグをコンセントから抜いて、電源コードをはさんだり踏んだりしない場所に束ねておいてください。
- ※使用を再開される場合は、「4 組立後の点検」(1758~61ページ) の手順に従って点検を行ってください。

### 2.移動 (移設)



ボトムやサイド/フロントパネル、ファブリックを持って移動すると、ベッドが落下し、けがをしたり、ベッドやファブリックが破損・変形したりするおそれがあります。ベッドは分解してから移動してください。

### 1.ベッド本体

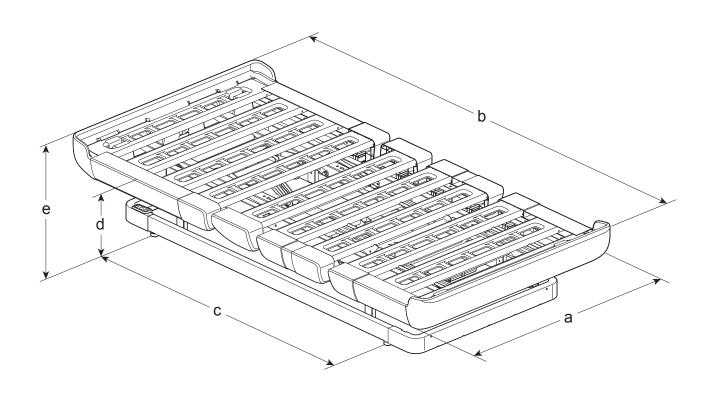
品番 ※1		RA-2□50△ RA-2□70△				RA-2□70△			
	a 全幅		97.4 120.4						
	b	全長	198.3						
寸法 (cm)	С	アジャスター間の長さ			12	129			
(CIII)	d	ボトムの高さ		28					
	е	フロントパネルの高さ			34	l.1			
製品質量	*	2		65.5kg			71kg		
モーター数	数				1+1モータ	ー (背・膝)			
電源コート	'長ō	さ (m)			有効長	さ3.46			
操作スイッチ				3ボタン	'(ロック解除ボ	タン1、操作オ	ボタン2)		
	ボトム		スチール製…電着・粉体塗装仕上げ(一部樹脂成形品)						
	駆動部		スチール製…電着・粉体塗装仕上げ(一部樹脂成形品)						
主な材質	サー	イドパネル	PVC、PP						
	フロ	コントパネル	PP						
	ファ	ァブリック	ポリエステル62%、レーヨン33%、ポリウレタン5%						
最大利用	者体	重	138kg						
安全動作在	苛重	*3	1700N (174kg)						
動作保証	条件		10~40℃/30~75%RH						
動作範囲	動作範囲 背あげ傾斜角度/所要時間			0~75±7.5°/37秒(普通)・30秒(速い)					
※4 膝あげ傾斜角度/所要時間			0~30±3°/15秒 (普通)・12秒 (速い)						
耐用期間			8年(自己認証(当社データ)による)※ただし消耗部品は除く						
ファブリック色		Α	В	С	D	E	F		
		ライム グリーン	キャメル ブラウン	ミルキー ホワイト	インディゴ ブルー	アッシュ グレー	ミスティ チェック		

- ※1 品番の□、△には下記の内容が入ります。□: 1 (Active Sleep ANALYZER なし)、6 (Active Sleep ANALYZER あり)
  - △: A,B,C,D,E,F (ファブリック色を参照)

- ※2 別売のActive Sleep ANALYZER併用時は、製品質量が1kg増加します。 ※3 安全動作荷重:ベッドを安全に使用できる荷重。(利用者体重とマットレスやオプションなどの付帯物の合計荷重) ※4 眠りの自動運転やメモリーポジション設定時(別売のActive Sleep ANALYZER併用時に使用可能)は傾斜角度や所要時 間が異なります。

#### 各部の寸法

a~dの寸法は、35ページの表に記載しています。



項目		箇 所
а	全幅	最大外形寸法
b	全長	最大外形寸法
С	アジャスター間の長さ	アジャスターの中心間長さ
d	ボトム高さ	ゆか〜ボトム上面
е	フロントパネル高さ	ゆか〜フロントパネル上面

## 2.電装品

形式	リニアアクチュエーター(DCモーター)			
電源電圧、周波数	AC100V、50/60Hz			
消費電力	背あげ:100W以下 膝あげ:80W以下 連動動作:160W以下 ※1			
待機電力	2W以下			
最大連続使用時間	3分 (休止時間 57分 ※2)			

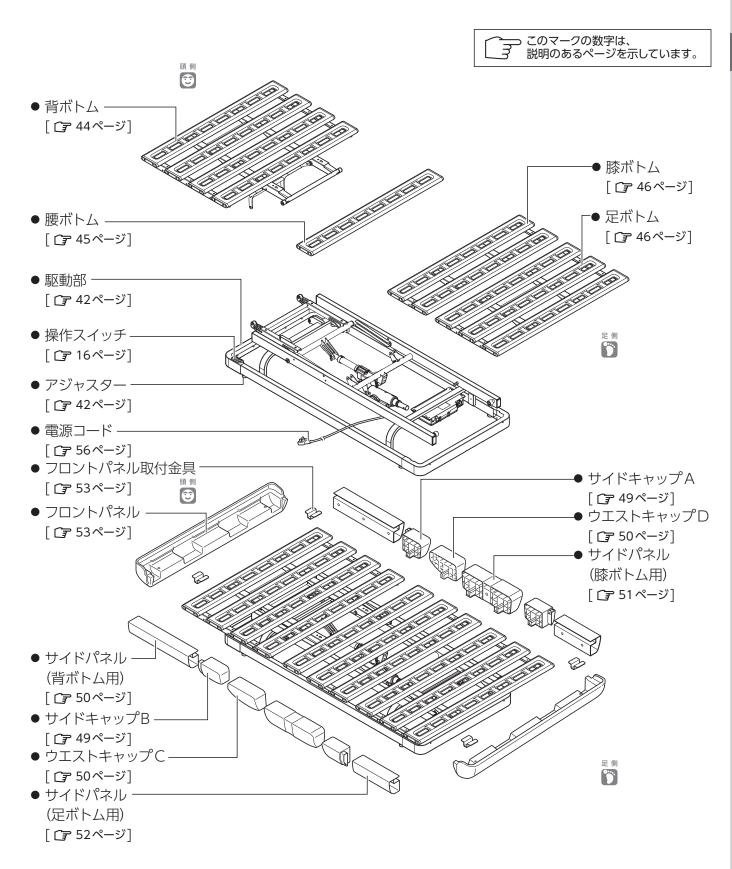
- ※1 操作スイッチで連動動作を行った場合の消費電力。※2 ベッドを最大連続使用時間(3分)動作させた場合、電装品を過熱から保護するための時間。

# 組立•分解方法

# もくじ

1 各部の名称	38
2 梱包部品の確認	39
3 ベッドの組立方法	42
2.操作スイッチの配線・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	·····43
3.ボトムの取付け・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	44
3-1.背ボトムの取付け	44
3-2.腰ボトムの取付け	45
3-3.膝・足ボトムの取付け	46
4.サイドパネルセットの取付け	••••49
4-1.背ボトムへのサイドパネルセットの取付け	··· 50
4-2.腰ボトムへのウエストキャップの取付け・	50
4-3.膝ボトムへのサイドパネルセットの取付け	···· 51
4-4.足ボトムへのサイドパネルセットの取付け	··· 52
5.フロントパネルの取付け	·····53
5-1.背ボトムへのフロントパネルの取付け …	53
5-2.足ボトムへのフロントパネルの取付け…	54
6.ファブリックの取付け	·····55
7.コード類の配線・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	·····56
8.キャスター (別売)、ハイトスペーサー 売) の取付け ····································	
8-1.キャスター (別売) の取付け	
8-2 ハイトスペーサー (別売) の取付け	

4 組立後の点検5	8
<b>5 ベッドの分解方法</b> 6	
1.分解作業前の準備	
2.ファブリックの取外し	•62
3.フロントパネルの取外し	•63
4.サイドパネルの取外し	•64
4-1.足ボトムからのサイドパネルセットの取外し…	64
4-2.膝ボトムからのサイドパネルセットの取外し…	6!
4-3.腰ボトムからのウエストキャップの取外し …	6!
4-4.背ボトムからのサイドパネルセットの取外し…	6!
5.膝・足ボトムの取外し	•66
6.腰ボトムの取外し・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•67
7.背ボトムの取外し	•67
8.操作スイッチの取外し	
9.付属部品と分解したユニットの保管	



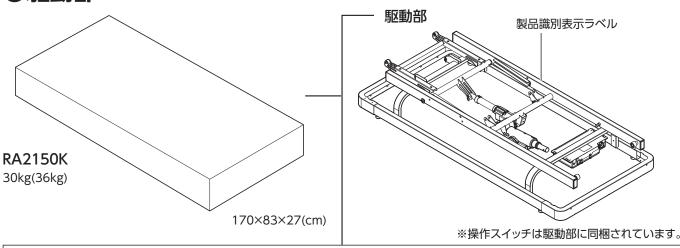
#### 梱包部品の確認

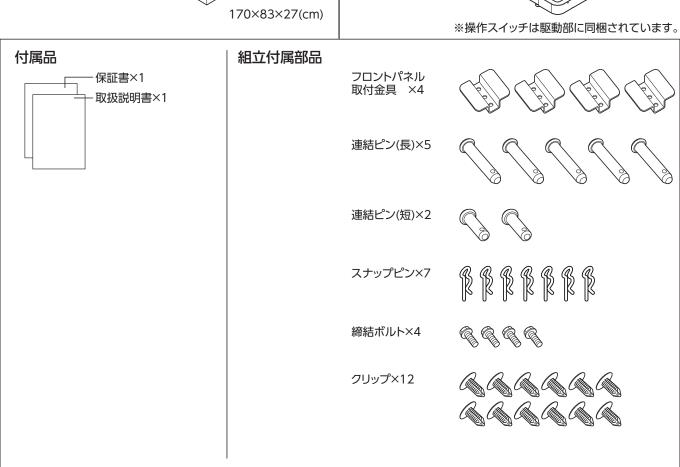
■開梱後、下記の部品がすべて揃っていること、破損していないことを確認してください。 万一、部品の不足や破損があった場合には、直接弊社までご連絡ください。

# 

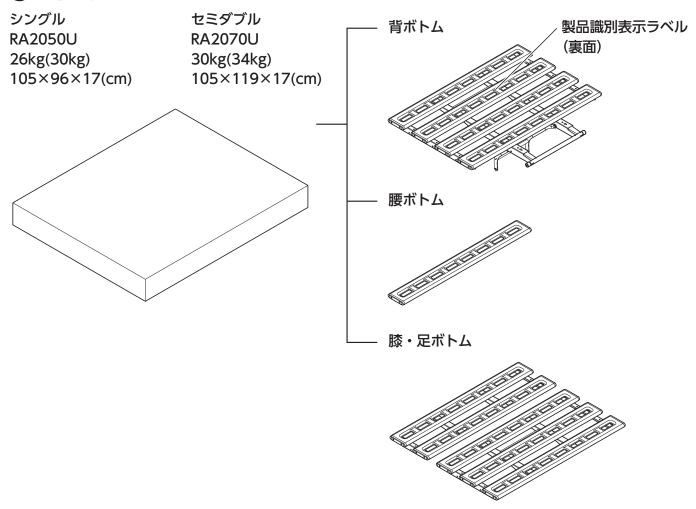
- 移動したりするときは、2人以上で作業を行ってください。背や腰などを痛めるおそれがあります。
- 組立ての際には、手や指をはさまないように注意してください。けがをするおそれがあります。
- ※( )内の数字は、梱包材を含む質量です。

### **①**駆動部





### **2ボトム**



### **③**サイドパネルセット

RA2050SP
4.5kg(5.5kg)
173×23×11.5(cm)

サイドパネル
(情ボトム用)×2
サイドパネル
(定ボトム用)×2
サイドパネル
(定ボトム用)×2
サイドキャップA×4
サイドキャップB×4
ウエストキャップC×1
ウエストキャップD×1

## ④フロントパネルセット

 シングル
 セミダブル

 RA2050FP
 RA2070FP

 4kg(5kg)
 5kg(6kg)

 99×31×18.5(cm)
 フロントパネル×2

 製品識別表示ラベル

### **⑤**ファブリック

 シングル
 セミダブル

 RA2050\*G
 RA2070\*G

 1kg(1.5kg)
 1.5kg(2kg)

 33×25×11(cm)
 ファブリック×1

■ベッドの組立ては、専門の配送業者が行います。

# ♠ 警告

組立作業は2人以上で行ってください。ベッドを持ちあげる作業でバランスが崩れけがをしたり、ベッドが破損・変形したりするおそれがあります。

# 

組立作業は、ベッドの近くに壁やものがない場所で行ってください。 ベッドが壁やものなどに当たり、破損するおそれがあります。

### 1.駆動部の設置

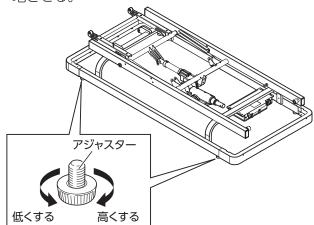
# <u>企</u>注意

- 畳やじゅうたんなどの上で長期間使用する場合やビニル系のゆか材の上で使用する場合は、アジャスターの下に敷物(脚座ゴムシートKQ-P732・脚座カーペットKQ-P731:別売など)を敷いてください。ゆか材の材質によっては、使用によりゆか材がへこむおそれがあります。また、ゆか材が変色するおそれがあります。
- 電源コードや部品類などを傷つけないように注意してください。
- 1 駆動部をアジャスターが下の状態でゆかに置く。

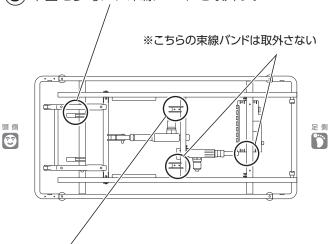


ベッドをゆかに置く際に、ゆかを傷つけないように注意してください。

② アジャスター (左右2ヶ所) を回して、ゆかと接地させる。



(3) 下図を参考に、束線バンドを取外す。



(**4**) 上図を参考に、操作スイッチを固定している引掛けゴムを取外す。



- キャスターやハイトスペーサーを取付ける際は、この段階で取付けてください。
- キャスターやハイトスペーサーは、「8-1.キャスター(別売)の取付け」(② 57ページ)および 「8-2.ハイトスペーサー(別売)の取付け」(③ 57ページ)、各製品の取扱説明書に従って正しく 取付けてください。
- アクチュエーターを固定している束線バンドは取外さないでください。

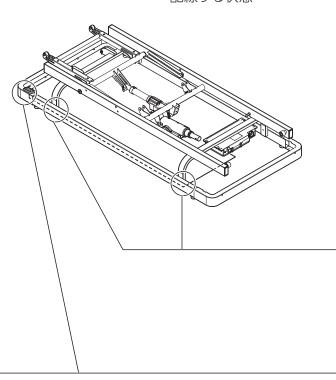
### 2.操作スイッチの配線

## 注意

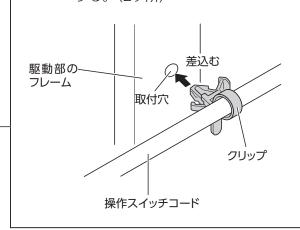
操作スイッチコードは正しく配線してください。断線や破損のおそれがあります。

- ベッドの可動部 (背あげリンクなど) にはさまれたり、掛かったりしないように配線してください。
- アジャスターやキャスターなどで踏まないように配線してください。
- 操作スイッチはベッド頭側の左右どちらにも設置できます。乗り降りをする側 (壁などがない側) への設 置をおすすめします。

※イラストはベッド右側に 配線する状態

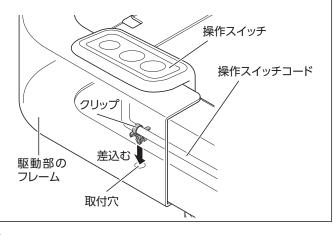


- (1)操作スイッチを左右どちらに設置す るか決め、駆動部の穴位置に合わせ て置く。
- (2) 操作スイッチコードに締結されてい るクリップを駆動部にある取付穴に 差込み、操作スイッチコードを固定 する。(2ヶ所)



- (3)操作スイッチ裏面のツメを駆動部のフ レームに挟み、ツメの凸部が取付穴に 引っ掛かるまで差込む。
  - ※取付け後、ツメが取付穴に確実に引っ掛 かっていることを確認してください。

駆動部のフレーム 操作スイッチ (4) 操作スイッチコードに締結されているク リップを駆動部にある取付穴に差込み、 操作スイッチコードを固定する。(1ヶ所)

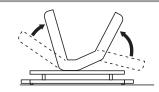


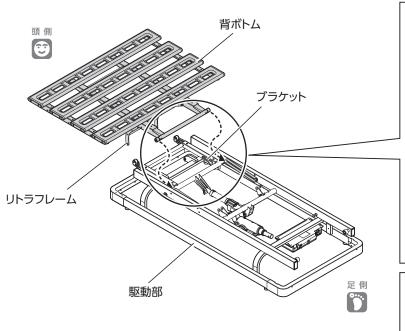
### 3.ボトムの取付け

#### 3-1.背ボトムの取付け

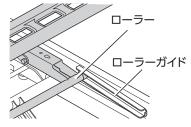
# **注意**

背ボトム、足ボトムを持ちあげて逆に反らせたり、必要以上に曲げたり しないでください。破損・変形のおそれがあります。

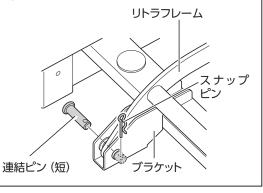


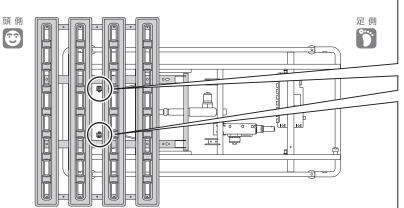


- **1** リトラフレームを固定している束線バンドを取外す。
- **2** 駆動部のローラーガイドに背ボトムのローラーを入れる。



- (3) 背ボトムを足側に移動させて駆動部にのせる。
- (4) 背ボトムのリトラフレームを駆動部 のブラケットに入れる。(左右1ヶ所)
- (5) 連結ピン(短)を図のように外側から内側に差込む。(左右1ヶ所)
- (6) スナップピンを確実に取付ける。





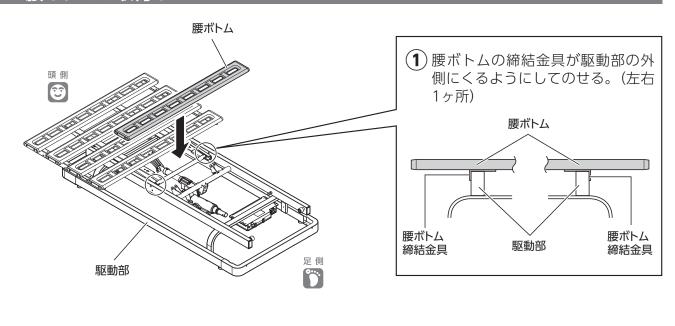


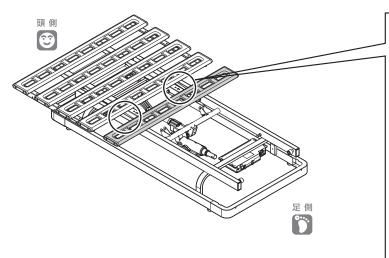
連結ピン(短)は外側から内側へ差込んで ください。

# <u> 企警告</u>

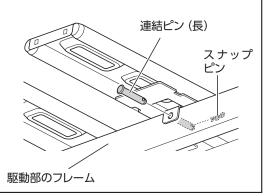
連結ピン(短)はしっかりと差込み、スナップピンを確実に取付けてください。取付けが不完全な場合、ベッドが破損し、けがをするおそれがあります。

#### 3-2.腰ボトムの取付け





- (2) 連結ピン(長)を図のように外側か ら内側に差込む。(左右1ヶ所)
- (3) スナップピンを確実に取付ける。





連結ピン(長)は外側から内側へ差込んで ください。

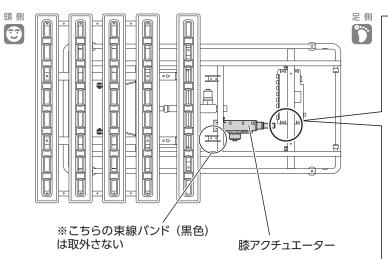
# **小警告**

連結ピン(長)はしっかりと差込み、スナップピンを確実に取付けてください。取付けが不完全な場合、 ベッドが破損し、けがをするおそれがあります。

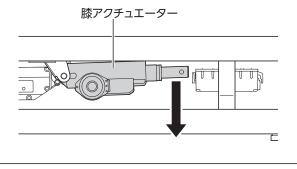
#### 3-3.膝・足ボトムの取付け

# **注意**

- コードや部品類などを傷つけないよう注意してください。
- 膝アクチュエーターを落とさないよう注意してください。けがをしたりゆかを傷つけたりするおそれがあります。
- 足ボトムの足あげステーを確実に指定の位置に取付けてください。取付けが不十分な場合、 膝・足ボトムが不意に落下してけがをしたり、膝あげ動作の際にベッドが破損したりするおそれがあります。



- (1) 膝アクチュエーターを手で支えながら、膝アクチュエーターと駆動部を固定している束線 バンド (1ヶ所) を取外す。
- ② 緩衝材などを挟み、膝アクチュエーターを ゆかにゆっくり置く。

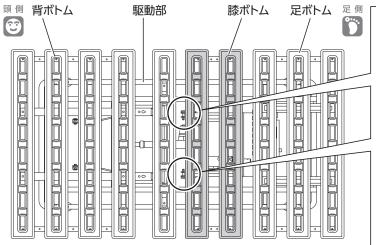


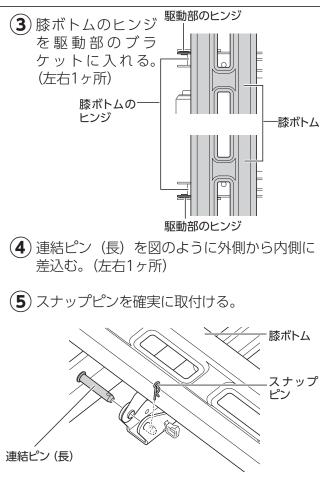
# **注意**

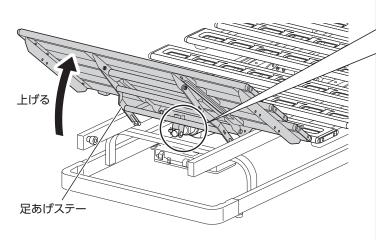
膝アクチュエーターを置くときは、緩衝材などを挟んでください。緩衝材などを挟まないと、ゆかを傷つけたりするおそれがあります。



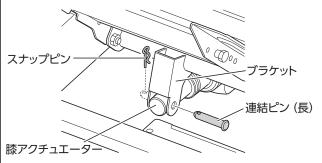
背アクチュエーターのケーブルを駆動部に 固定している束線バンド (黒色) は取外さな いでください。







- **6** 膝アクチュエーターの先端を持上げ、膝ボトムのブラケットに入れる。
- (**7**) 膝アクチュエーターを支えたまま、連結ピン (長) を図のように内側から外側に差込む。
  - (8) スナップピンを確実に取付ける。

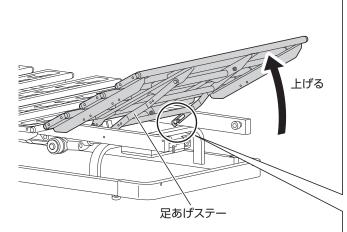




ケーブル類が膝アクチュエーターとブラケットの間にならないように配線・取付けてください。

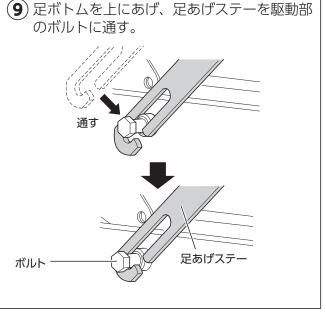


連結ピン(長)はしっかりと差込み、スナップピンを確実に取付けてください。取付けが不完全な場合、ベッドが破損し、けがをするおそれがあります。



# <u>た</u>注意

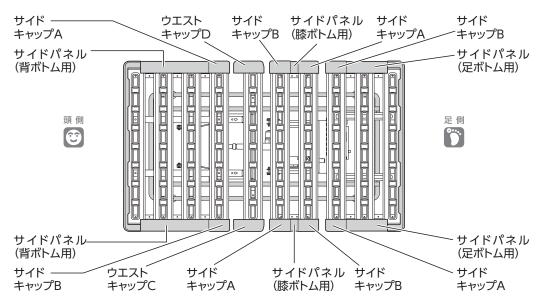
膝・足ボトムの取付け作業をする際は、手など をはさまないように注意してください。



### 4.サイドパネルセットの取付け

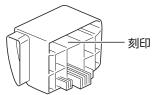
# **/**! 注意

サイドパネルセットを取付けるときは、落下させないよう注意してください。ゆかやサイドパネルセットを傷 つけたりするおそれがあります。



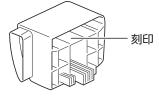
取付ける前にサイドキャップ・ウエストキャップの裏面にある刻印と向きを確認し、左右を間違えないようにして ください。

サイドキャップA



ウエストキャップC

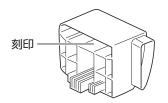
刻印



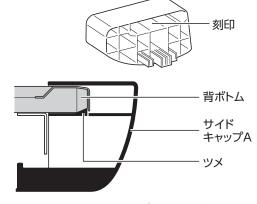


取付け後、サイドキャップA/Bおよびウエ ストキャップC/Dのツメがボトムに確実に 引っ掛かっていることを確認してください。

サイドキャップB

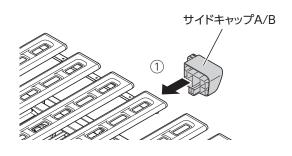


● ウエストキャップD

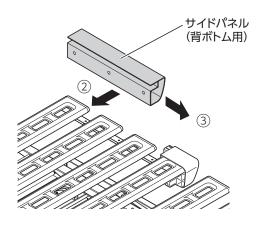


※イラストはサイドキャップAを背ボトムに取付けた 状態

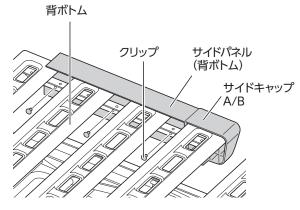
#### 4-1.背ボトムへのサイドパネルセットの取付け



- (1) サイドキャップA/Bを背ボトムに差込む。
- ※取付け後、サイドキャップA/Bのツメが背ボトムに確実に引っ掛かっていることを確認してください。

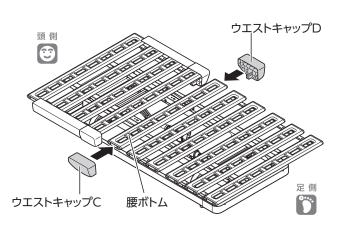


- ② サイドパネル (背ボトム用) を背ボトムに差込む。
- **3** サイドパネル (背ボトム用) をスライドさせて、 サイドキャップA/Bの突起部に差込む。



**4** サイドパネル (背ボトム用) と背ボトムをクリップで固定する。(左右3ヶ所)

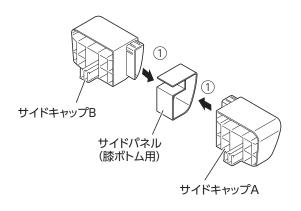
#### 4-2.腰ボトムへのウエストキャップの取付け



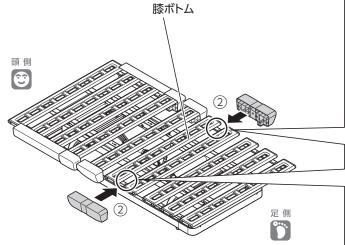
ウエストキャップC/Dを腰ボトムに差込む。

※取付け後、ウエストキャップC/Dのツメが腰ボトムに確実に引っ掛かっていることを確認してください。

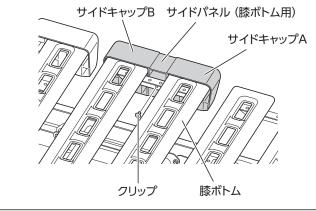
#### 4-3.膝ボトムへのサイドパネルセットの取付け



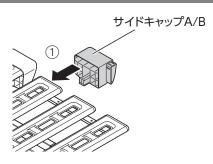
(**1**) サイドキャップA/Bとサイドパネル(膝ボトム 用)を図のように組合わせる。



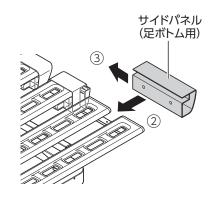
- (2) 組合わせたサイドキャップA/B・サイドパネ ル (膝ボトム用)を膝ボトムに差込む。
- (3) サイドパネル (膝ボトム用) と膝ボトムをク リップで固定する。(左右1ヶ所)



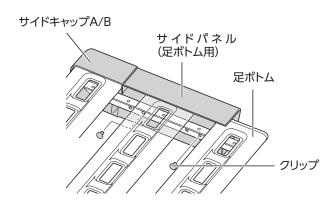
### 4-4.足ボトムへのサイドパネルセットの取付け



- **1** サイドキャップA/Bを足ボトムに差込む。
- ※取付け後、サイドキャップA/Bのツメが足ボトムに確実に引っ掛かっていることを確認してください。



- **2** サイドパネル (足ボトム用) を足ボトムに差込む。
- **3** サイドパネル (足ボトム用) をスライドさせて、 サイドキャップA/Bの突起部に差込む。



(**4**) サイドパネル (足ボトム用) と足ボトムをクリップで固定する。(左右2ヶ所)

### 5.フロントパネルの取付け

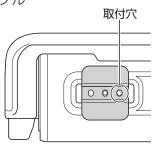
# **注意**

フロントパネルを取付けるときは、落下させないよう注意してください。足に当たってけがをしたり、 ゆかやフロントパネルを傷つけたりするおそれがあります。

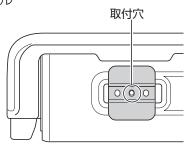
#### フロントパネルを固定するときは

フロントパネル取付金具の取付穴はベッドのサイズによって、締結ボルトを差込む位置が異なります。

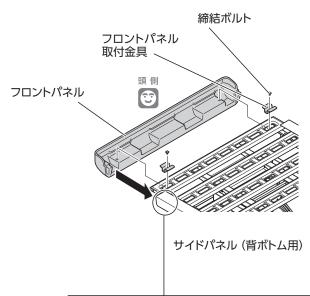
• セミダブル



● シングル



#### 5-1.背ボトムへのフロントパネルの取付け





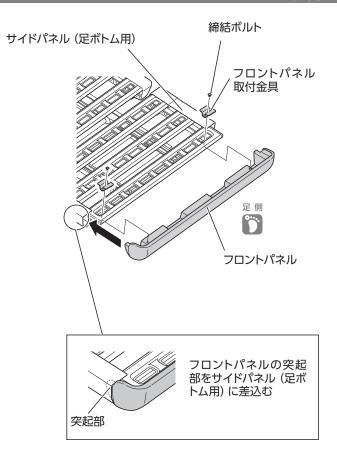
- (1) 左図の位置の背ボトムの通気穴にフロントパネル取付金具を置く。(2ヶ所)
- ② フロントパネルを背ボトムとサイドパネル(背ボトム用)に差込む。
- **3** フロントパネルと背ボトムを締結ボルトで固定する。(2ヶ所)

使用する工具 六角レンチ

# **注意**

フロントパネルを手で支えながら締結ボルトの座金が平らになるまで締付けてください。締結ボルトがゆるんでいると、フロントパネルががたついたり落下したりして、けがをするおそれがあります。

#### 5-2.足ボトムへのフロントパネルの取付け



- 1 左図の位置に足ボトムの通気穴にフロントパネル取付金具を置く。(2ヶ所)
- **2** フロントパネルを足ボトムとサイドパネル (足ボトム用) に差込む。
- **3** フロントパネルと足ボトムを締結ボルトで固定する。(2ヶ所)

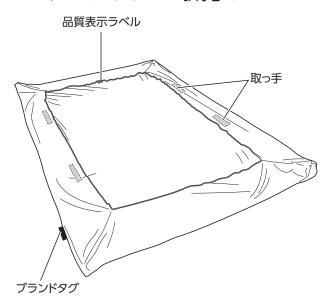
使用する工具

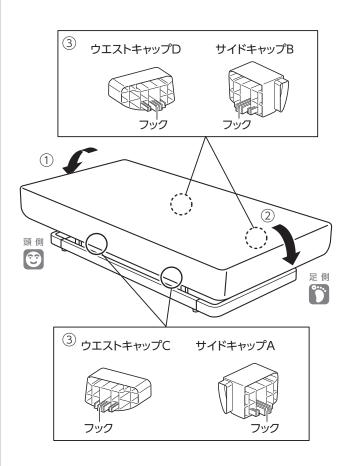
六角レンチ

# **注意**

フロントパネルを手で支えながら締結ボルトの座金が平らになるまで締付けてください。締結ボルトがゆるんでいると、フロントパネルががたついたり落下したりして、けがをするおそれがあります。

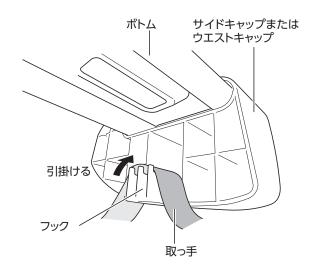
### 6.ファブリックの取付け



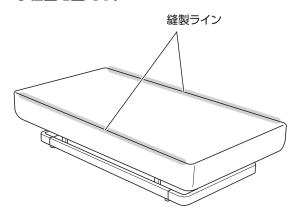




- ファブリックを取付ける前に、ベッドに マットレスを載せてください。
- ファブリックを取付けるときは、正しい 向き(ベッドの右側にブランドタグ、足 側に品質表示ラベル)で取付けてくださ い。
- (1) 頭側のフロントパネルにファブリックをかぶせ、 フロントパネルの両端とファブリックの両端が 合うように整える。
- (2) 足側のフロントパネルにファブリックをかぶせ、 フロントパネルの両端とファブリックの両端が 合うように整える。
- (3) ファブリックの取っ手を腰ボトムのウエスト キャップC/D、足ボトムのサイドキャップA/B のフックに引掛ける。(4ヶ所)



(4) ファブリックの縫製ラインがまっすぐになるよ う位置を整える。



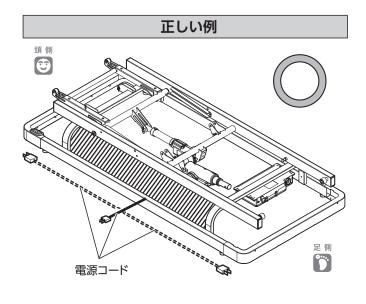
### 7.コード類の配線

■コンセントの方向にあわせて配線してください。

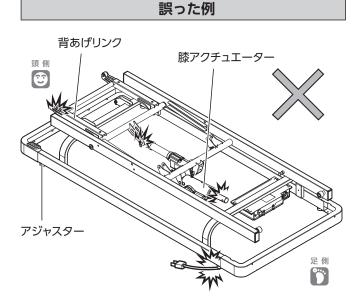
# **企警告**

電源コードは正しく配線してください。断線や破損のおそれがあります。電源コードが破損すると感電・火災のおそれがあります。

- アジャスターやキャスターなどで踏まないように配線してください。
- ベッドの可動部 (膝あげリンクなど) にはさまれたり、掛かったりしないように配線してください。
- ベッドの内側に電源コードのたるみがないように配線してください。
- 組立て作業中は電源プラグをコンセントに差込まないでください。誤操作によりベッドが動作して、 けがをするおそれがあります。



電源コードを駆動部のフレームの上 (斜線部) から外側に出す。



### 8.キャスター (別売)、ハイトスペーサー (別売)の取付け

#### 8-1.キャスター(別売)の取付け

# **企警告**

滑りやすいゆか材 (フローリングなど) の上で使用する場合は、キャスターRA-05 (別売) の下に敷物 (脚座ゴムシートKQ-P732・脚座カーペットKQ-P731: 別売など) を敷いてください。使用中にベッドが動き、転倒してけがをするおそれがあります。

#### キャスターRA-05 (別売)



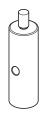


キャスターを取付ける場合は、アジャスターを使用しませんので、紛失しないように保管してください。

- 1 **I** ベッドの分解方法」(CF62~69ページ) を参照して、駆動部のみの状態にする。
- (**2**) キャスターRA-05 (別売) の取扱説明書に従って、正しく取付ける。
- ※ボトム上面までの高さは6cm高くなります。

### 8-2.ハイトスペーサー (別売) の取付け

#### ハイトスペーサーRA-22 (別売)



- 1 **I** ベッドの分解方法」(CF62~69ページ) を参照して、駆動部のみの状態にする。
- **2** ハイトスペーサーRA-22 (別売) の取扱説明書に 従って、正しく取付ける。
- ※ボトム上面までの高さが11cm高くなります。
- ※ハイトスペーサーRA-22(別売) にキャスターRA-05 (別売) を取付けることができ、ボトム上面までの 高さは17cm高くなります。

- ■ベッドの組立てが終わりましたら、ベッドに人が乗っていないことを確認の上、下記のチェックシートで 点検してください。(□ 58~61ページをコピーしてお使いください)
- 定期点検のときも、このチェックシートを使用してください。
- 異常が認められた場合や詳しい点検をご希望される場合は、パラテクノコールセンター ( c) 61ページ) までお問い合せください。
- キャスターなどのオプションをご使用の場合は、各製品の「取扱説明書」をご覧ください。

# **企警告**

組立て後は点検を行ってください。組立てが不十分な状態で使用すると、けがや故障のおそれがあります。

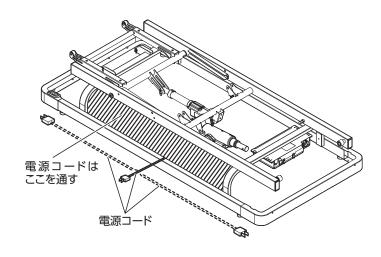
# <u>企</u>注意

点検作業をしているときに異常音や振動が生じた場合は、すぐにベッドの使用を中止し、パラテクノコールセンター (ご~61ページ) までご連絡ください。

### チェックシート

### 1 電源コードの確認

- ベッドの可動部に接触していませんか?
- アジャスターやキャスターなどで踏んでいませんか?
- ベッドの内側にコードのたるみがありませんか?
- □はい
- □いいえ → 56ページ

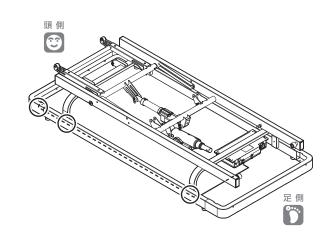


#### 2 操作スイッチコードの確認

- ●操作スイッチコードが駆動部のフレームに固定されていますか?(計3ヶ所)
- 操作スイッチのツメが駆動部のフレームにしっかり掛かっていますか?
- ●操作スイッチコードが膝アクチュエーターとブラケットの間に配線されていませんか?
- ベッドの可動部に接触していませんか?
- アジャスターやキャスターなどで踏んでいませんか?



□いいえ → 43ページ



### 3 コード類の傷

プラグやコード類に傷などがありませんか?

- 一はい
- □いいえ ➡ パラテクノコールセンター (ご 61ページ)へ連絡

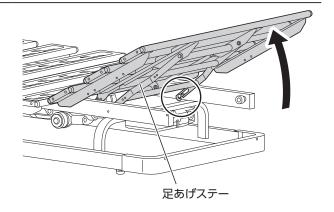
### 4 ボトムの固定

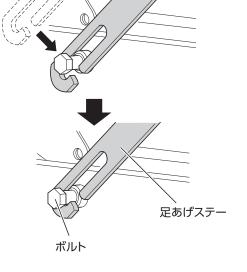
- 背ボトムのローラーが駆動部のローラーガイドに 入っていますか?
- 背ボトムのリトラフレームと駆動部が 連結ピン(長)で固定されていますか?
- 腰ボトムと駆動部が連結ピン(長)で固定されていますか。
- ●膝・足ボトムと駆動部が連結ピン(長)で 固定されていますか?

#### □はい

#### □いいえ → 45ページ

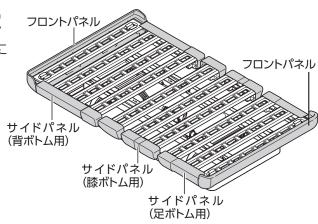
- 足ボトムの足あげステーがベッドに 付いていますか?
- □はい
- □いいえ → 48ページ





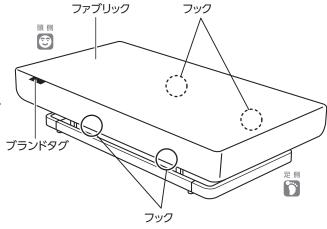
#### 5 サイドパネルセット、フロントパネルの固定

- サイドキャップ、ウエストキャップのツメがボトムに しっかりと引掛かっていますか?
- サイドパネルがクリップで取付けられていますか?
- フロントパネルがフロントパネル取付金具と締結 ボルトで固定されていますか?
- □はい
- □いいえ → 49~54ページ



#### 6 ファブリックの取付け

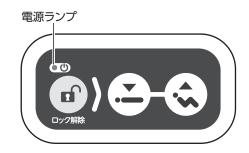
- 正しい向きに取付けられていますか?
- ファブリックの取っ手がサイドキャップ・ウエスト キャップのフックに引掛かっていますか? (4ヶ所)
- 背・膝ボトムを動かしたときに著しく突っ張るなど していませんか?
- □はい
- □いいえ → 55ページ



#### 7 操作スイッチの確認

ベッドの電源プラグをコンセントに差込むと操作スイッチの電源ランプが緑色に点灯しますか?

- □はい
- □いいえ → 18ページ



### |8| 操作時の確認

操作スイッチで「背・膝あげ」の操作を最大まで行ったとき、以下の異常がありませんか?

- | 異常ない
- □異常音がする ➡ パラテクノコールセンター (ご 61ページ) へ連絡

※場所や状態によってはお客様で注油を行うことができます。

- □動作しない (電源ランプが点滅する) → 33ページ
- □ベッドが家具などに当たる ➡ ベッドを移動するか、障害物を取除いてください。
- □ファブリックが突っ張る ⇒ ファブリックが正しい向きに取付けられているか確認してください。
- → 55ページ

#### 9 ベッド・電装品の傷や変形

- ボトムやフレーム・パネルなどに、傷や変形がありませんか?
- 操作スイッチに、傷や破損がありませんか?
- □ない
- □ある ⇒ パラテクノコールセンター (下記) へ連絡

#### 10 ラベルのはがれ

ラベルがはがれたり、文字が見えなくなったりしていませんか?

- □いいえ
- □はい(はがれている・文字が見えない) → パラテクノコールセンター (下記)へ連絡

#### 11 ベッドの滑り

ベッドを前後・左右から押したとき、容易に滑りませんか?

- □滑らない
- □滑る ➡ アジャスターの下に敷物 (脚座ゴムシート KQ-P732・脚座カーペットKQ-P731:別売など) を敷いてください。

#### 12 アジャスターの接地

アジャスターが4点ともゆかと接地していますか?

- □接地している
- □接地していない ➡ 接地していないアジャスターを回してゆかと接地させてください。

調整・点検が必要な場合は、パラテクノコールセンターまでお問い合せください。

# パラテクノコールセンター 竝 0120-54-8639

【受付時間】 平日8:00~19:00/土・日・祝日9:00~17:20(年始は休業いたします)

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくは裏表紙の「アフターサービス」をご覧ください。

# **注意**

- ベッドの分解は手順に従って行ってください。手順通りに行わないと、コード類が断線したり、ベッドが破損・変形したりするおそれがあります。
- キャスター (RA-05) を使用している場合は、キャスター (RA-05) を固定状態 (回転しない状態) にしてから作業を行ってください。固定状態になっていないと、分解作業中にベッドが動いて思わぬけがをするおそれがあります。

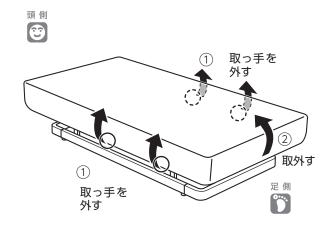
### 1.分解作業前の準備



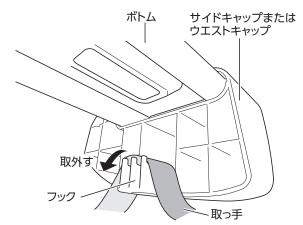
取外した連結ピン・スナップピンなどは、紛失しないように保管してください。

- (1) キャスター (RA-05) を取付けている場合は、キャスターを固定状態にする。
- (2) 寝具などをベッドから降ろす。
- (3) 電源プラグをコンセントに差込む。
- (4) 背ボトムと膝ボトムを水平にする。
- (5) 電源プラグをコンセントから抜く。

### 2.ファブリックの取外し



(1) ファブリックの取っ手を腰ボトムのウエストキャップC/D、足ボトムのサイドキャップA/Bのフックから外す。(4ヶ所)

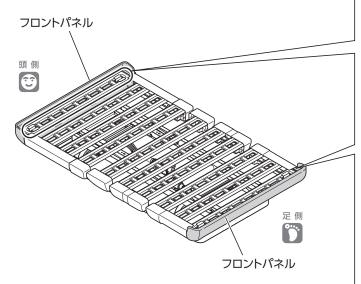


- (2) 足側からファブリックを取外す。
- ③ マットレスをベッドから降ろす。
- ※Active Sleep ANALYZER (別売)を取付けている場合は、製品の取扱説明書に従って取外してください。

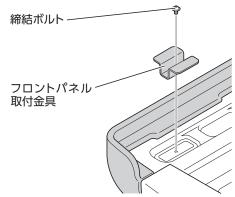


取っ手がウエストキャップ/サイドキャップ のフックに引掛かった状態で、ファブリッ クを無理に取外さないようにしてください。

### 3.フロントパネルの取外し



(1)頭側および足側の締結ボルトを緩め、フロン トパネル取付金具を取外す。



(2) フロントパネルを背ボトムおよび足ボトムか ら取外す。



- フロントパネルを背ボトムおよび足ボト ムから取外すときはフロントパネルを しっかり持ってください。
- 取外した締結ボルト、フロントパネル取 付金具は紛失しないように保管してくだ さい。

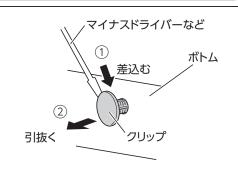
### 4.サイドパネルの取外し

# **注意**

サイドパネルセットを取外すときは、落下させないよう注意してください。ゆかやサイドパネルセットを 傷つけたりするおそれがあります。

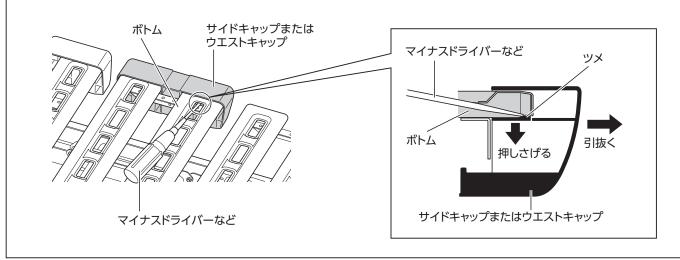
#### クリップを取外すときは

- ① クリップ頭部とボトムの間にマイナスドライバーなどを差込む。
- (2) クリップ頭部を持って、そのまま抜取る。

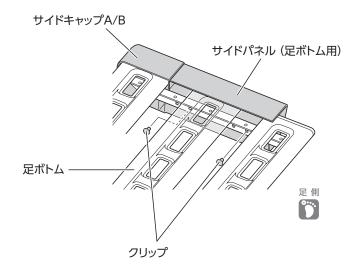


#### サイドキャップA/BおよびウエストキャップC/Dを取外すときは

内側にあるツメ部分をマイナスドライバーなどで押しさげたまま、ボトムから引抜く。



### 4-1.足ボトムからのサイドパネルセットの取外し

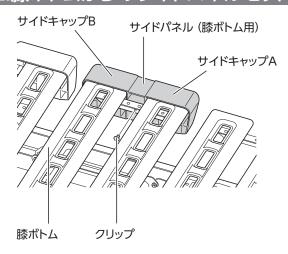


- 1 足ボトムとサイドパネル(足ボトム用)からク リップを取外す。(左右2ヶ所)
- ② サイドパネル(足ボトム用)をサイドキャップ A/Bから取外す。
- **③** サイドキャップA/Bの内側にあるツメ部分をマイナスドライバーなどで押しさげたまま、足ボトムから引抜く。



取外したクリップは紛失しないように保管 してください。

#### 4-2.膝ボトムからのサイドパネルセットの取外し

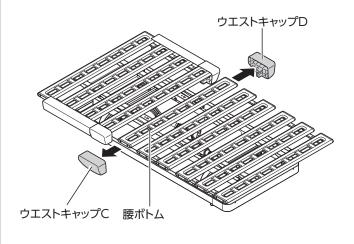


- (1) 膝ボトムとサイドパネル (膝ボトム用) からクリップを取外す。(左右2ヶ所)
- ② サイドキャップA/Bの内側にあるツメ部分をマイナスドライバーなどで押しさげたまま、サイドパネルセットを膝ボトムから引抜く。



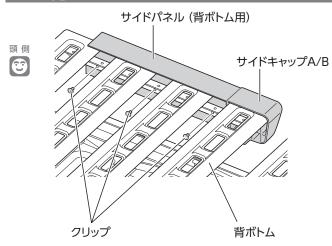
- 取外すときはサイドキャップA/Bおよび サイドパネル(膝ボトム用)をしっかり 持ってください。
- 取外したクリップは紛失しないように保管してください。

#### 4-3.腰ボトムからのウエストキャップの取外し



ウエストキャップC/Dの内側にあるツメ部分をマイナスドライバーなどで押しさげたまま、腰ボトムから引抜く。

### 4-4.背ボトムからのサイドパネルセットの取外し

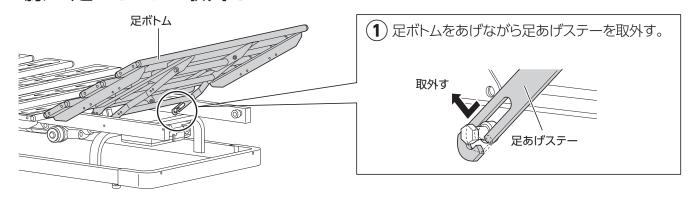


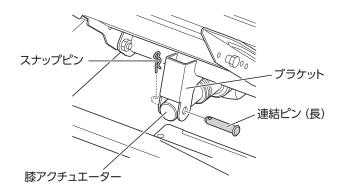
- (1) 背ボトムとサイドパネル (背ボトム用) からクリップを取外す。(左右3ヶ所)
- ② サイドパネル (背ボトム用) をサイドキャップ A/Bから取外す。
- (**3**) サイドキャップA/Bの内側にあるツメ部分をマイナスドライバーなどで押しさげたまま、背ボトムから引抜く。



取外したクリップは紛失しないように保管 してください。

### 5.膝・足ボトムの取外し

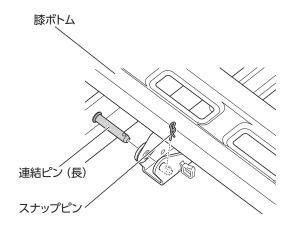




(2) 膝アクチュエーターのスナップピンを外し、膝アク チュエーターを手で支えながら連結ピン(長)を取 外す。

# ⚠注意

膝アクチュエーターを落とさないよう注意してく ださい。落とした場合、けがをしたりゆかを傷 つけたりするおそれがあります。

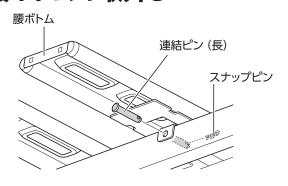


- (3) 緩衝材などを挟み、膝アクチュエーターをゆかに 置く。
- (4) 膝ボトムのスナップピンと連結ピン(長)を外し、 膝・足ボトムを駆動部から取外す。
- (5) 膝アクチュエーターがゆかなどと接触しないよう膝 アクチュエーターと駆動部を束線バンドなどで固 定する。



取外したスナップピン・連結ピン (長) は紛 失しないように保管してください。

### 6.腰ボトムの取外し

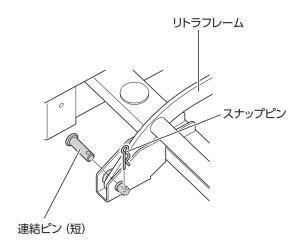


腰ボトムのスナップピンと連結ピン(長)を外し、腰ボ トムを駆動部から取外す。



取外したスナップピン・連結ピン (長) は紛 失しないように保管してください。

### 7.背ボトムの取外し



- (1) リトラフレームのスナップピンと連結ピン(短)を外 す。
- (2) 駆動部のローラーガイドから背ボトムを外す。
- (3) リトラフレームと背ボトムを束線バンドなどで固定 する。

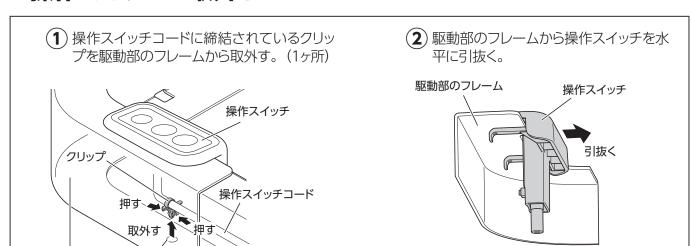


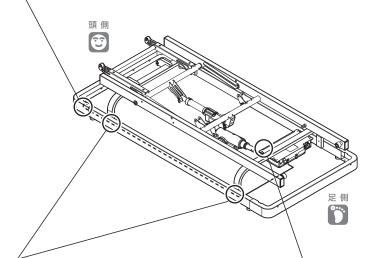
取外した抜止ピン・連結ピン (短) は紛失し ないように保管してください。

### 8.操作スイッチの取外し

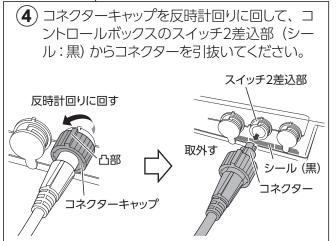
取付穴

駆動部のフレーム





(3) 操作スイッチコードに締結されているクリップ を駆動部のフレームから取外す。(2ヶ所) 駆動部のフレーム 取外す 操作スイッチコード





- 取外した操作スイッチおよび操作スイッ チコードが傷つかないように保管してく ださい。
- 操作スイッチの取付けは、取外しと逆の 手順で行ってください。

### 9.付属部品と分解したユニットの保管

■付属品、組立付属部品、その他部品の保管

ベッドを分解した後、本取扱説明書および組立付属部品、その他の部品は袋などに入れて保管してください。





## アフターサービス

#### 1. 保証書

保証書は、必ず「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、記載内容をよくお読みいただき 大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

販売店名・お買い上げ日の記入が無い場合は、品番・販売店・お買い上げ日が確認できるように、製品をお買い上げの領収書などを保証書と一緒に保管してください。

#### 2. 修理を依頼されるとき

取扱説明書の「**個** 故障かな?と思ったら」(**CF** 33ページ)に従って調べてください。それでも直らないときは、ベッドの電源プラグをコンセントから抜いて、弊社製品の修理受付窓口であるパラテクノコールセンター(下記参照)までご連絡ください。

#### ■連絡していただきたい内容

- ●品名、品番、製品識別表示ラベルの番号(ラベルの貼付位置は 2739~41ページ)
- ●お買い上げ日 ●故障または異常の内容(できるだけ詳しく) ●お名前、ご住所および電話番号

#### ■消耗部品について

●操作スイッチ、ファブリックは消耗部品です。

#### 保証期間内のとき

保証書の記載内容に基づき無償で修理いたします。ただし、保証期間内でも修理が有償になる場合があります。詳しくは保証書をご覧ください。

#### 保証期間が過ぎているとき

修理により使用できる製品については、ご要望により有償で修理いたします。

#### 3. 部品の最低保有年数

弊社ではこのベッドの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間を製造打ち切り後8年としております。

#### 4. アフターサービスについてご不明な場合

パラテクノコールセンターまでお問い合せください。

#### パラテクノコールセンター **600120-54-8639**

受付時間: 平日8:00~19:00/土・日・祝日9:00~17:20(年始は休業いたします)

#### 【パラテクノ株式会社について】

弊社製品の修理や保守点検などの各種サービスを実施する会社です。

#### 〈パラマウントベッド株式会社 直営店〉

眠りギャラリーTOKYO 〒104-0031 東京都中央区京橋 1 丁目 6 番 1 号三井住友海上テプコビル 1 階 ☎(03)5250-1515(代) 眠りギャラリー SAPPORO T 060-0062 札幌市中央区南2条西13丁目318番地11 ☎ (011)219-8800 (代) 名古屋市東区泉1丁目20番17号大阪市西区土佐堀2丁目3番33号7階福岡市博多区博多駅東3丁目14番20号 眠りギャラリーNAGOYA T 461-0001 ☎ (052)963-6800 (代) 眠りギャラリーOSAKA <del>7</del> 550-0001 ☎ (06)6443-6565 (代) 眠りギャラリーFUKUOKA T 812-0013 ☎ (092)461-0666(代)

#### <パラマウントベッド 株式会社 >

T 136-8670 ☎(03)3648-1111(大代) 木 社 東京都江東区 東 砂 2 丁 目 14番 都 江 東 区 砂 2 묵 東 京 店 T 136-8670 東 京 東 丁 目 14番 5 **2** (03)3648-1171 幌 札幌市中央区南2条西13丁 目 318番 地 11 札 T 060-0062 **2** (011)271-1181 支 店 (代) 店 仙 台 中 T 984-0015 仙台市若林区卸町2 Т 3 番 地 の 3 **7** (022)239-5211 (代) 丁目4番 さいたま支店 T 338-0001 いたま市中央区上落合9 묵 **(**048)852-0707 さ (代) 間 5 3 番 33 号 浜 支 店 T 194-0004 東 京都町田市 鶴 丁 目 **1** (042)795-8800 (代) **7 461-0001** 目 20 番 17 号 名古屋支店 屋 東区泉 1 丁 **(052)963-0600** 名 古 (代) 市 大 阪 支 店 **T 550-0001** 大 阪 市 西 区 土 佐 堀 2 丁 目 3 番 33 号 **2** (06)6443-8791 (代) 丁 広 島 支 店 T 733-0011 広 島 市 西区横川 町 3 目 8 番 5 号 **2** (082)293-1311 (代) 畄 支 店 福岡市博多区博多駅東3丁目14番20号 T 812-0013 **2** (092)461-1131 (代)